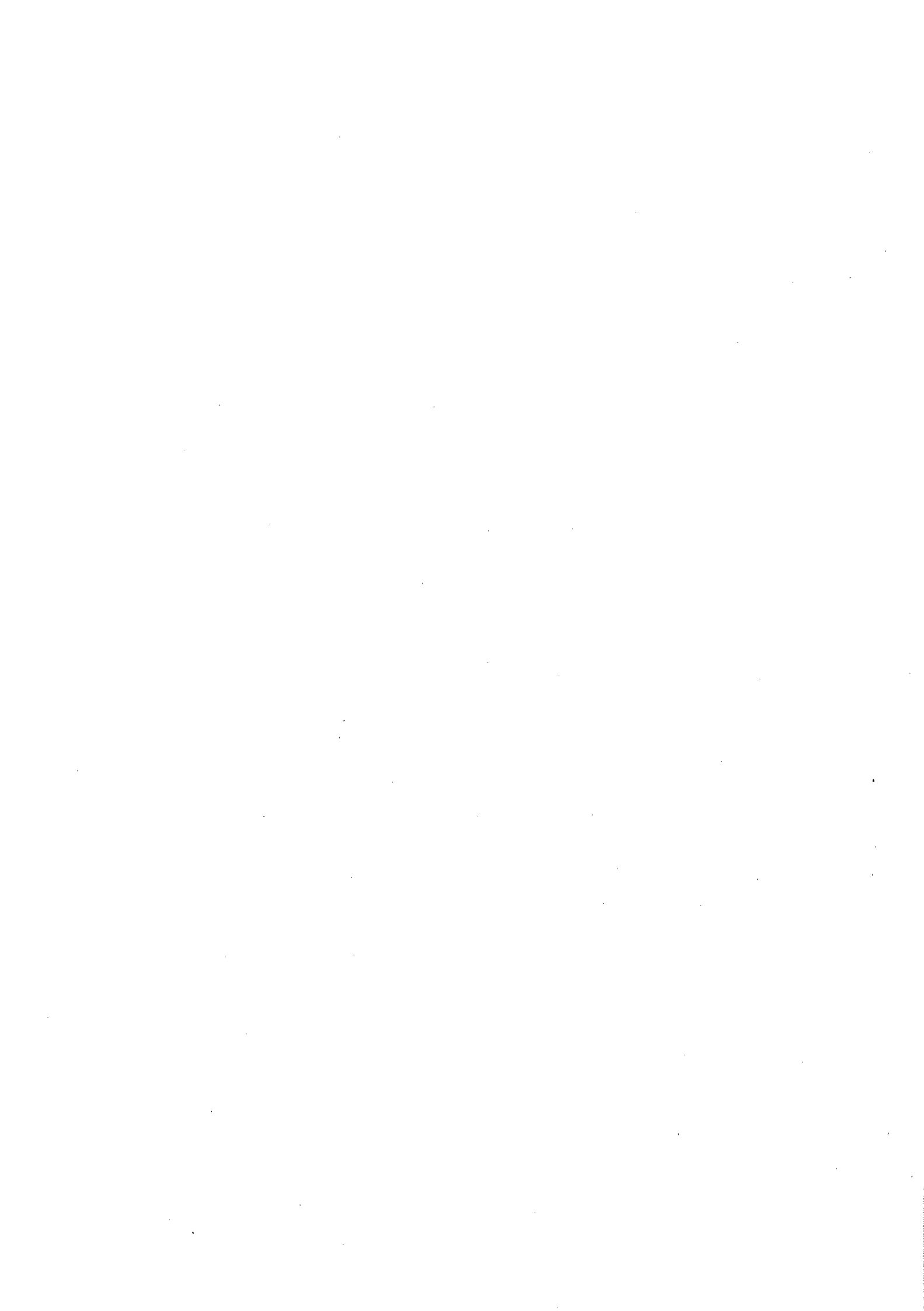


事 業 計 画 書



I 平成30年度基本方針

豊田市文化振興財団は公益財団法人として、豊田市における文化及び芸術の振興、青少年の健全な育成の推進及び生涯学習の推進に関する事業を行い、もって創造性豊かで潤いと活力に満ちた市民生活の実現に寄与することを目的としております。

平成30年度は、当財団が掲げる「第2次公益経営戦略ビジョン」に示した取り組みの2年目の年となります。文化芸術の分野においてはその力を活用した人づくり、まちづくりへの取組み。青少年育成の分野では子どもたちの様々な体験機会の減少対策や若者のまちづくりへの参画。生涯学習の分野では学習を基礎とした更なる活躍を支援する仕組みの構築。これらをそれぞれ深化させるだけでなく、これまで以上に**3つの分野の組織及び事業の連携を強化し事業効果を高めます。**

特に交流館では、地域事情に応じた独自利用ルールの設定も行われ、より多くの市民の学び・交流・活躍の場の拡大・充実を目指すことになります。当財団としても新たな利用者とのつながりや、連携の可能性を積極的に開拓してまいります。

また、今年度は5年に一度の指定管理業務の更新時期にあたります。当財団が永年つちかってきた事業と管理の一体運営の専門能力をさらに向上させ、利用者の安全、安心の確保を第一に、全職員が忘れる事なく、市民の財産である公共施設を大切に守り運営することが継続できるよう準備を進めます。

平成31年度には、ラグビーワールドカップ2019が豊田市で開催されます。この国際イベントは全世界から観客が集まるスポーツイベントであるとともに、来豊者をおもてなしする多彩な文化イベントが展開されます。当財団もその一翼を担い、我々の得意とする事業領域で貢献するべく準備を進めます。

重要な課題は山積していますが、平成30年度は以下に掲げる方針に基づき、豊田市が掲げる「つながる つくる 暮らし楽しむまち・とよた」、当財団が目指すまちの姿「子どもから高齢者までがいきいきと活躍する中で、学び合い、育ち合い、助け合うつながりをもち、暮らしを楽しんでいる」状態の実現にむけて、職員一人ひとりが今何をすべきかをしっかりと把握し、積極的にチャレンジし、豊田市そして市民の「ベストパートナー」としての責任を果たすべく努力を重ねてまいります。

1 文化及び芸術の振興

- 「第2次公益戦略ビジョン」に示した取り組みの2年目となる平成30年度も、その重点取組施策にある「文化芸術にふれる機会の提供」、「次世代を担う子どもたちの豊かな感性の育成」、「市民の文化活動や交流を推進」、「文化芸術による地域創世の推進」の実現を目指し、事業を実施します。
- コンサートホール・能楽堂は、平成30年度に開館20周年を迎えます。年間を通じて特別企画による記念事業を実施します。

コンサートホールでは、開館10周年記念以来10年ぶりとなる日本を代表するオーケストラ「NHK交響楽団 豊田公演」、指揮者テミルカーノフ80歳記念ツアーで来日するロシアの大型オーケストラ「サンクトペテルブルグ・フィルハーモニー交響楽団」、ジャズ界の巨匠「チック・コリア ピアノ・リサイタル」、オカリナ発祥の地イタリアから150年の歴史をもつ「オカリナ七重奏団 G.O.B. 一ゴブー」、28歳で名門ハンブルク音楽大学の教授に就任した天才「ヴォルフガング・ツェラー オルガン・リサイタル」、オペラと狂言のコラボレーション「狂言風オペラ2019モーツアルト『フィガロの結婚』」など、ホールの特性を生かした、質が高く親しみやすいコンサートを開催します。

能楽堂では、日本・台湾の国際共同制作プロジェクトによる新作劇を上演する「崑劇」、我が子を想う母の姿を描いた傑作能「百万」による「納涼能」、東西の人気落語家による「寄席への招待」、開館20周年を寿ぐ「翁」による「特別公演」、見応えのある名曲「熊野」を上演する「やよい能」を開催します。また、一部の公演には事前講座とイヤホンガイドを実施して初心者でも楽しめる工夫をしつつ、個性ある魅力的な事業を行います。

好評の招聘アーティストと能楽師による市内小中学校等への「アウトリーチ事業」は、オカリナ七重奏団G.O.B.の訪問をはじめ、60分ワンコイン・コンサート「かーるくラシック」の出演者を中心に行なわれます。また、市民アーティストを中心に開催するロビーコンサートでは、無料で幅広い年代の市民が音楽を楽しめる機会を提供します。

- 市民文化会館では、自主企画を充実させ、「平原綾香コンサート」、「ORANGE RANGE コンサート」などの新規顧客開拓につながる鑑賞事業を提供します。また多様なジャンルの取り組みとして「NAGOYA JAZZ WEEK 2018 In TOYOTA」を開催します。さらに伝統芸能に親しむ機会として「とよた寄席」を、演劇文化の醸成と裾野拡大を図るために「劇団あおきりみかん『豊田市公演』」を開催します。その他、他部署と連携協力し、より充実した事業展開を図る「第43回お茶と花と文化講演の集い」などの事業に取り組みます。
- 文化事業課では、文化芸術にふれる機会として、ジャンルや参加世代の幅を広げ、新たな出会いを創出する「おいでんアート体験フェア」を引き続き開催し、その成果をラグビーワールドカップ2019における市民による多彩な文化・おもてなしイベントの展開につなげていくとともに、「豊田市少年少女合唱団」、「豊田市ジュニアマーチングバンド」の運営、小中学校を対象に実施する「文化活動者派遣事業」において、子どもたちの感性を育む事業のさらなる発展を目指します。

また、演劇を通して創造力や表現力を培う「とよたこども創造劇場」、地域文化・舞台芸術分野の人材育成を目指す「とよた演劇ファクトリー」は、「とよた演劇アカデミー」の10年間の実績を生かし、舞台制作に関して多様なメニューに取り組みます。

さらに、地域の文化資源である農村舞台を活用した「農村舞台アートプロジェクト2018」の開催とともに、「歌舞伎伝承館」では、地元歌舞伎保存会と連携し、ワークショップを中心とした事業など、郷土の誇りと愛着を育み、地域の魅力を発信する事業を実施します。

その他に、全国からの注目を集める「第59期将棋王位戦」、「第57回全日本かるた選手権大会」など、様々な事業に取り組みます。

2 青少年の健全な育成の推進

- 青少年センターでは、「学生とハタラクをつなぐプロジェクト」、「学生によるまちづくり提案支援事業」、「高校・大学連携事業」など、若者を取り巻く環境の変化に対応した事業に取り組み、まちづくり提案やボランティア活動など、社会活動の機会を提供し、学校や学生との連携強化に努めます。また、青少年課題である「未婚・晩婚化」や「教育格差解消」に対応した事業も実施します。
そのほか「子ども会事務支援」、「豊田市青少年団体傷害互助会事業」、「レクリエーション団体指導者派遣」を実施し、地域における青少年育成団体の活動を支援します。
- 総合野外センターでは、「小中学校利用等での野外活動体験の直接指導」、「山の子里山学級」、「六所のつどい」、「六所であそぼう」などの野外活動を通して、子どもたちの「豊かな心」と「社会性」を育みます。また、「サバイバル防災キャンプ」、「親子自然体験塾」、「ファミリーキャンプ」などの親子

ふれあい体験活動を通して、家族の絆を深めるとともに、家族間の交流を図ります。

さらに、小・中学校及び青少年団体指導者対象の「指導者研修会」や大学生が企画から運営まで携わる「キッズキャンプ」を実施し、指導者の育成に努めます。

- 産業文化センター（とよた科学体験館）では、「星空散歩ライブ」として豊田市ジュニアオーケストラや豊田市少年少女合唱団と連携し、単なる演奏の鑑賞会ではなく、舞台に立つ青少年と鑑賞者がプラネタリウム独特の演出空間の下での一体感を感じてもらえるようなコンサートとして開催します。また、サイエンス事業では、小学生対象の「サイエンスクラブ」、中学・高校生対象の「サイエンススクール」のプログラムの充実を図るとともに、青少年センターと連携し、大学生を対象にした「大学生科学コミュニケーション事業」を開催し、大学生の社会参加と健全育成につなげていきます。

3 生涯学習活動の推進と地域活動の支援

- 交流館では、平成30年度より利用ルールの緩和や地域ニーズへの対応を行い、交流館ごとに独自の利用ルールを設定し円滑な制度移行を図ります。

豊田市まちづくり基本条例に掲げる「共働によるまちづくり」を推進し、自立した地域社会を実現するために、市民活動を促進し市民活躍を支援するための、地域の「学びの場、交流の場、活動の場」としての役割の実現と、多様な主体による公益的な活動を発展させていくためのコーディネート等の支援機能の強化を図ります。

企業等の事業者や市民団体など、多様な主体による事業展開の支援、地域の学びや交流の機会のさらなる創出のため、従来の事業を見直し市民の活動支援にシフトしていきます。

- 事業面では、多世代が暮らしやすい地域づくりの支援を行うため、地域住民や市民活動団体と連携し、行政や様々な団体と情報共有を図りながら、あらゆる世代が様々に交流できる場を創出します。また、「学びの循環」のひとつとして、市民のやりたい気持ちを形にする支援を行い、地域づくりにつなげます。また、住民同士のふれあいと交流により地域の絆の大切さを深め、地域力を引き出すため、コミュニティ会議や地域で活動する団体などと共に「交流館祭・ふれあいまつり」を開催します。

さらに、平成27年度から取り組んでいる「地域カルテ」の充実を図り、「人・もの・場所」をつなぐコーディネートに具体的に活用できるように継続的な更新、積上げを行って、「地域の特性」「地域の現状・課題」「目指す地域の姿」「事業のねらい」を明確化することで、地域の実情にあった事業を展開します。

- 施設運営では、住民や利用者の意向を反映し、地域の実情や地域特性に応じた交流館運営を進めるため、運営委員会を積極的に活用します。

各交流館が核となり、地域の人材とニーズを結びつけることができるよう、コミュニティ会議、学校、各種団体、民間事業者などと連携して、地域情報の収集と発信を行い、幅広い世代の地域活動の輪とネットワークを広げ、地域力の向上を目指します。

また、ホームページでは、事業情報はもとより、施設の安全安心情報（訓練・修繕・備品更新など）も加え、最新情報をタイムリーに提供します。また、各種情報発信ツール（ちらし、館報、広報とよた、報道機関、交流館情報誌「まなびん」、フリーペーパー、掲示板、リンクなど）の特性を生かして、幅広い世代に向けた情報を発信します。

- 永年の交流館運営で培った生涯学習事業運営のノウハウを生かし、平成30年度より、とよた市民活動センターから高齢者を対象とした「高年大学」、「はじめの一歩講座」などの事業の業務委託

をうけるために新たな担当部署を組織し、高齢者の学びや生きがいづくりと社会参加を支援する事業を実施する予定です。

4 安全、安心を第一とした施設管理能力の維持・向上

- 利用者の安全、安心の確保を全職員が忘れることなく、日常点検、定期巡回等を実施し、早期の異常発見と改善により事故防止に努めます。さらに、営利を目的としない市の出資団体だからこそできる、細かな修繕の積み重ね、施設の延命を考えた長期修繕計画の作成と実施、永年の管理運営実績から得られたノウハウを次世代の職員に継承し、施設管理能力を維持・向上するとともに、豊田市に的確な具申を行い、市民の財産である公共施設を大切に守り運営します。
- 今年度は指定管理業務の更新時期にあたります。これまでの施設運営における財団の強みをより強化し、弱い部分はどう補うことができるかをしっかりと分析し準備を進めます。また、現在管理している施設の確保はもちろんのこと、新たな施設や過去に管理実績のある施設について、公益法人として、当財団がどのように豊田市に貢献できるかを今一度考え、対応を図ります。

5 自律した財団経営の推進

- 「人財育成プラン」に基づき、専門性の強化はもちろんのこと、事業連携や市民活躍の支援において必要な人と人、人とまちを「つなぐ」スキルの高い人財を育てます。また、一般財団法人地域創造や豊田市への長期派遣研修が終了した職員を最適な職場へ配置し、学んだ研修成果を発揮するとともに、他職員と共有することで事業力を高めることのできる環境を整えます。
- 職員行動規範「輝くぶんしん職員の心得10か条」の実践による市民サービスの向上を図ります。
- 再任用及び再雇用によるベテラン職員の知識・経験の継承と、その能力を効果的に発揮できる組織環境の整備を図ります。
- 賛助会員の継続、新規加入による支援者の拡大と会員会費収入の維持、文化情報誌やホームページへの広告料収入、豊田市以外からの助成金や補助金獲得に向けての情報収集と応募など、安定した自己財源の獲得を目指し自主事業の内容充実に取り組みます。

II 平成30年度事業計画

【1 文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に 触れる機会と場を提供する事業：定款第4条第1号事業】

音楽専門ホールを始めとする文化施設等を活用し、文化・芸術の振興を図るため、舞台芸術を中心とした自主公演や、芸術分野（絵画、書、写真、工芸等）における作品の展示会を実施することで、市民の方々に文化・芸術に直接触れる機会と場を提供し、質の高い文化・芸術の創造と発信、普及を図ります。

（1）文化・芸術に触れる機会を提供する事業

主な事業

ア 農村舞台アートプロジェクト2018（文化事業課、市民文化会館）

全国的にも例のない地域の文化資源を活用した、地域発信のアートプロジェクトとして、農村舞台を活用した取組みを実施します。農村舞台を「劇場」として活用する「ライブ」、全国公募のアーティストによる周りの風景（空間）と一体化する「アート（展示）」を地域住民と共に開催し、地域の再生と活性化を図ります。

イ とよたこども創造劇場（文化事業課）

市内の小中学生を対象に演劇の持つ力に触れ、活用し、全員が舞台に立つ演劇公演を実施します。豊かな創造力や表現力を養い、将来にわたって必要な社会性を培い、未来を担う人材育成を目指します。

ウ こどもによる日本の伝統芸能（文化事業課）

地域や小中学校で日本の伝統芸能を学ぶ子どもたちを集め、発表する機会を提供することで、後世への伝統芸能の継承と人材育成を目指します。

エ 平原綾香コンサート、ORANGE RANGE コンサート（市民文化会館）

壮大なバラードからアップテンポの曲まで、卓越したセンスで歌い上げる女性シンガーソングライター平原綾香のコンサートと、ボーカル3人を重ねていく独特のスタイルが特徴のORANGE RANGEのコンサートを開催することによって、多くの市民がその楽しさや感動を身近に体感する機会を提供します。

オ 劇団四季ファミリーミュージカル（市民文化会館）

生きる上で大切なことをテーマに描く、劇団四季のファミリーミュージカルの鑑賞を通じて、“仲間の大切さ”や“生命の尊さ”、“勇気を持つ心”など、子どもたちの「生きる力」を育みます。

カ サンクトペテルブルグ・フィルハーモニー交響楽団（コンサートホール・能楽堂）

200年余の伝統を誇るロシア最高峰オーケストラのサンクトペテルブルク・フィルハーモニーと巨匠ユーリ・テミルカーノフのコンサートを、ソリストに人気ヴァイオリニスト庄司紗矢香を迎えて開催します。

キ 能・狂言 特別公演（コンサートホール・能楽堂）

観世宗家観世清和師による祝言性に満ちた能「翁」の上演、その他半能「祝言之式 高砂」、仕舞など20周年を寿ぐ、厳粛かつ華やかな舞台を、コンサートホール・能楽堂の開館記念日である11月3日に開催します。

【2 文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業：定款第4条第2号事業】

文化・芸術に関する分野の人材を育成するため、受講者や参加者を募り、講座、体験活動及び競技会を通して、文化・芸術に関する知識・技能の習得を図る事業を実施します。

（1）文化・芸術に関する専門知識・技能の習得を目的とした講座を行う事業

主な事業

ア 第59期将棋王位戦（文化事業課）

全国からの注目度が高いプロ棋士による将棋対局を通して、出会いと交流の場の創出と文化の振興を目的とし、対局の様子や解説を見聞することで知識・技能の習得を図ります。

イ 舞台芸術人材育成事業 とよた演劇ファクトリー（文化事業課、市民文化会館）

総合舞台芸術である演劇を通して、演出、プロデュース、広報など舞台制作一般を学ぶ機会を提供し、若者世代の文化振興と地域における文化・芸術ボランティアの中核となる人材育成を図ります。

ウ 「みんなで歌おう懐かしい歌を スペシャル」（コンサートホール・能楽堂）

歌手にして女優の倍賞千恵子と結成60年男声コーラスグループのボニージャックスをゲストに迎えて、例年能楽堂で開催していた企画をコンサートホールに場所を替えたスペシャル版として、会場の皆さんと一緒に歌う聴衆参加型講座を開催します。

エ 能狂言が見たくなる講座（コンサートホール・能楽堂）

能狂言に関連した周辺分野から講師を迎えて、様々な角度から能狂言の楽しみ方を話していただく講座を開催します。初めて見る人も、さらにもっと楽しみたい方にも興味深い内容で、能狂言に対する関心を高めます。

（2）文化・芸術の様々な技能の習得を目標とした体験活動を行う事業

主な事業

ア 文化活動者派遣事業（文化事業課）

市内の小中学校を対象に、日本の伝統的な和楽器、日本舞踊、音楽、演劇、美術などの活動者を派遣し、芸術を鑑賞したり、実際に体験したりすることで、日本の伝統文化や芸術に対する理解を深め、伝統文化や芸術の良さを見直す機会を提供します。また、活動者と小中学校の活動を円滑に行えるよう、コーディネーターとして双方のサポートを丁寧に行います。

イ おいでんアート体験フェア（文化事業課）

市内を中心に活躍する文化団体及び文化活動家（アーティスト）を講師に迎え、市民が気軽に文化芸術に参加できるアート体験をワークショップ形式で運営し、世代を超えて、文化

活動に出会う機会とすることで、市民、文化活動者それぞれが、将来にわたり活躍できるための場を提供します。

ウ こども茶華道教室（文化事業課）

市内の小中学生を対象として、茶華道の基本を学び、日本の伝統文化、礼儀作法を体験習得し、学習成果を市民の皆様へ発表します。

エ パイプオルガンを楽しむための講座（コンサートホール・能楽堂）

パイプオルガンへの興味を深め、より楽しんでもらうため、映像や演奏を交えた3回シリーズの講座を開催します。

(3) 文化・芸術に関する技術・技能の習得を目的とした競技会を行う事業

主な事業

ア 第57回全日本かるた選手権大会（文化事業課）

一般社団法人全日本かるた協会と共に、日本三大かるた競技大会のひとつである競技会を開催します。強豪が一堂に会する大会を豊田の地で開催することで、かるた競技の技能とかるた文化を市民が身近に感じることができる機会を提供します。

イ 第14回とよたふれあい将棋フェスティバル（文化事業課）

子ども対象の将棋大会のほか、親子で参加できる将棋指導対局や将棋の基本を学べる将棋ふれあいコーナー等を通じ、技術・技能の習得と親子のふれあいの機会を提供します。

ウ 第39回とよた囲碁まつり（文化事業課）

市内の愛好家が集う囲碁の祭典として、大人、子どもを対象とした囲碁大会やプロ棋士による指導碁、基礎から囲碁を学べる入門講座、大会優勝者とプロ棋士による公開囲碁対局を通じて、技能の習得と市民の交流を図る機会を提供します。

【3 文化・芸術の振興に関する表彰、 助成等を行う事業：定款第4条第3号事業】

地域住民の主体的、創造的な文化・芸術活動を支援・奨励するため、文化・芸術の振興に功績のあつた個人や団体を表彰します。また、コンクールを実施して個々の文化活動の促進を図り、さまざまな文化団体等への助成を行うことによって団体の活動の活性化を図ります。

(1) 地域住民の主体的、創造的な芸術活動を支援・奨励するため表彰を行う事業

主な事業

ア 平成30年度豊田市文化振興財団大会（文化事業課）

地域の文化振興に業績を挙げた功労者を表彰し、主体的、創造的な文化・芸術活動を支援・奨励します。

(2) 地域住民の主体的、創造的な芸術活動を支援・奨励するためコンクールを行う事業

主な事業

ア 市民短歌会・市民俳句会秋季大会・とよた連句まつり（文化事業課）

文芸の継承と発表を目的に、地域住民から作品を募集し、秋季に大会を開催します。

(3) 地域住民の主体的、創造的な芸術活動を支援・奨励するため助成を行う事業

主な事業

ア 市民文化活動助成事業（文化事業課）

文化団体や市民の活動に対し、事業の後援及び広くPRするなど、様々な角度からサポートすることで、団体の自立と活性化を推進し、文化による地域づくりを進めます。

また、文化交流の促進や、担い手の育成、体験などの市民参加事業に対し、予算的支援を実施します。

【4 地域文化に関する調査及び情報の提供を行う事業：定款第4条第4号事業】

地域文化に係る調査・資料収集を行い、その情報を広く市民の方々に提供し、もって地域文化の保存、伝承及び普及を図ります。

（1）地域文化の保存、伝承及び普及を図るための調査及び資料収集を行う事業

主な事業

ア とよた定点観測（視聴覚ライブラリー）

毎年4月1日に豊田市駅周辺の定められた場所でのビデオ撮影や年間を通じて豊田市全域の定められた場所で写真撮影をし、街並みや自然、人々の生活を捉え、継続的なデータ保存を行います。

また、今までに保存してきたデータを、市民の皆さんに見ていただく機会を提供するため、ロビー展を開催します。

（2）地域文化の保存、伝承及び普及を図るための情報の提供を行う事業

主な事業

ア 文化情報誌「カレント」発行（文化事業課）

市内の文化情報を網羅した情報誌を年4回発行し、地域の文化・芸術情報の提供を行います。また、さらなる情報収集などにより、分かりやすく、かつ充実した紙面作りに努めます。

イ C A T V文化情報番組制作「豊田文化アワー」（文化事業課）

地域文化を市民サイドから考える文化情報番組を制作し、ひまわりネットワークで放映します。地域住民へ地域文化の保存、伝承及び普及を図るための情報の提供を行うとともに、財団が主催する事業をP Rします。

【5 青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業：定款第4条第5号事業】

子どもたちを取り巻く社会環境が大きく変化するなか、青少年の健全な育成を図るためにには、家庭、学校、地域社会が連携を密にし、子どもたちの自立と社会参加を促す努力を重ねることが求められています。青少年育成施設等を活用して青少年の健やかな成長を育むため、様々な体験活動を実施し、併せて自立支援・相談体制を強化し、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供します。

（1）青少年の健全育成を図るための機会の提供を行う事業

主な事業

ア 学生とハタラクをつなぐプロジェクト（青少年センター）

学生とハタラク職場をつなぎ、魅力的な職場の発見や働くことの意義、価値観について学ぶきっかけとなるプログラムを実施し、地元事業所と連携して学生を支援します。

イ 高校生ボランティアスクール（青少年センター）

保育・福祉・レクリエーション・ものづくりの4コースのボランティア体験活動を提供し、他者への思いやりと自ら行動できる青少年を幅広く育成します。

ウ 小中学校等の野外活動における直接指導（総合野外センター）

こども園、小学校、中学校の施設内の野外活動に対して、引率者の代わりに職員のノウハウを生かした適切な指導を行い、子どもたちに楽しく安全に野外体験の機会を提供します。

エ 山の子里山学級・六所のつどい・キッズキャンプ（総合野外センター）

野外活動や里山での仕事体験を通して、自然のすばらしさや先人の知恵を学び、たくましく生きる力と豊かな人間性の育成を図ります。

オ サバイバル防災キャンプ・親子自然体験塾（総合野外センター）

里山での自然観察や体験活動を通して、自然環境や生命の大切さを学び、困難な中でも生きる知恵を身に付けるとともに、親子の絆^{きずな}を深めます。

カ アストロクラブ・親子天文教室・第5回小中学生天文クイズ大会（産業文化センター）

「アストロクラブ」は、小・中学生を対象に天文・天体観測などの興味・関心を高める講座として、「親子天文教室」は、天文現象・天体観望などを親子で学ぶ講座として開催します。また、天文・宇宙に興味を持つ子どもたちの裾野を広げるべく、「第5回小中学生天文クイズ大会」を開催します。

キ サイエンスクラブ・サイエンススクール（産業文化センター）

「サイエンスクラブ」は、小・中学生を対象に、科学の興味・関心を高める講座として開催します。「サイエンススクール」は、中学・高校の科学部等を対象に、学習会やサイエンスショーやの発表会を開催し、部活動の成果発表の場の提供やサイエンスリテラシーの向上を図ります。

【6 青少年音楽団体の運営及び青少年団体に対する助言 その他の支援を行う事業：定款第4条第6号事業】

青少年の健やかな成長を育むため、豊田市青少年音楽3団体、子ども会、ボーカルカウト、ガールスカウトなどの青少年団体の運営を側面的に支援し活動の活性化をサポートします。

(1) 音楽活動を通じて青少年の情操教育を図る事業

主な事業

ア 豊田市青少年音楽活動実施事業

演奏活動を通して青少年の豊かな情操を養うとともに、定期演奏会、イベント出演などを通して社会参加を果たすことで、豊田市の青少年の音楽活動の中心となり、音楽文化の向上に寄与します。

(ア) 豊田市少年少女合唱団（文化事業課）

定期演奏会、合唱コンクール、各種イベントへ出演し、豊かな心を育むとともに、市民に合唱の素晴らしさを伝え、感動していただける演奏活動を行います。

(イ) 豊田市ジュニアマーチングバンド（文化事業課）

定期演奏会や地域に密着したイベントなどへ積極的に参加し、市民により身近なバンドとして活動するほか、7年連続の全国大会出場を目指し各種大会へ出場します。

(ウ) 豊田市ジュニアオーケストラ（コンサートホール・能楽堂）

年2回の定期演奏会、各種イベントへの参加を通じて、更なる音楽性の向上とともに、豊田市の誇りとなる青少年オーケストラを目指して活動します。

(2) 青少年団体の育成支援を行う事業

主な事業

ア レクリエーション団体指導者派遣事業（青少年センター）

レクリエーション団体による定例の情報交換会（毎月1回）を開催し、子ども会の要請に対応する団体派遣の調整を行い、地域での子ども会活動を支援します。

イ 豊田市青少年団体傷害互助会事業（青少年センター）

青少年団体活動の安全確保と事故防止のため安全意識の高揚を図るとともに、不慮の事故に対して見舞金等の給付を行います。

ウ キャンプインストラクター養成講習会（総合野外センター）

公益社団法人日本キャンプ協会と連携して野外活動の基礎的な知識、安全や技能の実践的な講習を行い、野外活動指導者の育成を図ります。

【7 生涯学習施設を活用して、 生涯学習の機会と場を提供する事業：定款第4条第7号事業】

生涯学習施設を活用して、豊かな生涯学習社会を実現するため、幅広い年代の市民の高度で多様な学習要求や現代的課題(健康、環境、子育て、地域課題等)に対応した講座・セミナーを開催し、市民自らが主体的に関わることができる生涯学習活動の機会と場を提供します。

(1) 市民に生涯学習の機会を提供する事業

主な事業

ア 家庭教育講座、子ども・高齢者向け講座、環境・防災・防犯講座、ボランティア養成講座等 (交流館)

市民一人ひとりが自分らしく充実した社会生活を営むため、生涯にわたり、いつでもどこでも自由に学び活動できる機会を提供します。また、地域活動の拠点、地域交流の場として、地域住民がお互いにつながりを持ちながら、地域のために自らが持つ力を発揮し合う場を提供します。

特に地域住民の交流機会をコーディネートし、さらに地域の特徴を生かしながら、地域の人材をつなげ、市民同士の成長を促進し、地域活動の輪を育てる取組みや新たな利用者の開拓をめざした取組みを進めます。

これまで交流館を利用していなかった企業等の事業者や市民団体を含め、多様な主体による新しい事業展開を支援し、地域の学びや交流の機会を創出するとともに各館交流館の特色や重点的に取り組んでいる事業が明確になるよう、メリハリのある事業展開を行います。

また、事業企画の段階から市民の参画を取り入れ、事業に市民自身が能動的にかかわる機会を積極的に作ります。

(事業数 224件)

イ 高年大学 ((仮)高年大学事業)

高年齢者が1年間または2～4か月のコース別の集団学習や活動を通じて、仲間づくり、健康づくり、知識・技能の習得に努め、セカンドライフを「いきいき」と暮らすためのきっかけづくりの場と機会を提供する予定です。

【8 公益目的の推進に資する事業：定款第5条事業】

豊田市では地域住民の主体的運営によるコミュニティ会議が中学校区を単位として組織され、その事務局業務は、中学校区ごとに設置されている交流館の指定管理者である当財団が担っています。地域社会の健全な発展を促すため、地区コミュニティ会議に対する相談、助言その他必要な支援を交流館が行います。

(1) 地域社会の健全な発展を促すため、地区コミュニティ会議に対する相談・助言、その他必要な支援を行う事業

主な事業

ア 地区コミュニティ会議事務局（交流館）

住民が主体となって住みよいまちづくりや地域課題解決を進める地区コミュニティ会議の事務局として、地区コミュニティ活動が継続的に行われるよう、地域会議や他の地区コミュニティ会議の取組の情報を伝えるなど、側面から活動を支えます。

地区コミュニティ活動をきっかけに、その後も地域の中で活動に関わる人材が増え、多様な主体が楽しみながら、まちづくりに関わる環境づくりに取り組みます。

(2) 指定管理者として管理運営を受託した施設等を公益目的事業以外に貸与する事業

主な事業

ア 各指定管理施設の管理運営

関係法令・条例等を遵守しつつ、市民の利益を第一優先に考えた柔軟で弾力的な施設運営を推進します。また、公の財産である公共施設を市民が安全・安心で快適にいつまでも利用できるよう、長期的視野に立った修繕計画や改修要望を豊田市に具申するとともに、きめ細かな施設運営を推進し、豊田市や市民の立場に立った、公平・公正な施設管理を推進します。

(3) 飲料水の販売に関する事業

主な事業

ア 自動販売機等による飲料水の販売

市民サービスの一環として、当財団が管理運営している市民文化会館、総合野外センター、産業文化センター及び28の交流館において飲料水を販売し、利用者の利便性の向上を図るとともに、その収益を公益目的事業推進のために役立てます。

【9 会議】

(1) 評議員会

| 名 称 | 期 日 | 会 場 | 内 容 |
|--------------|-----|---------------|---|
| 6月定時 評議員会 | 6月 | 市民文化会館 会議室 | 平成29年度事業報告及び決算について 公益財団法人豊田市文化振興財団評議員の選任について 公益財団法人豊田市文化振興財団役員の選任について |

(2) 理事会

| 名 称 | 期 日 | 会 場 | 内 容 |
|--------------|-----|---------------|--|
| 5月定時 理事会 | 5月 | 市民文化会館 会議室 | 平成29年度事業報告及び決算について 定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項について ほか |
| 12月臨時 理事会 | 12月 | 市民文化会館 会議室 | 平成30年度補正予算について ほか |
| 3月定時 理事会 | 3月 | 市民文化会館 会議室 | 平成31年度事業計画及び収支予算について ほか |

(3) 監事会

| 名 称 | 期 日 | 会 場 | 内 容 |
|-----|-----|---------------|----------------|
| 監事会 | 5月 | 市民文化会館 会議室 | 平成29年度業務及び会計監査 |

(4) 表彰審査会

| 名 称 | 期 日 | 会 場 | 内 容 |
|-------|-----|---------------|------------------------|
| 表彰審査会 | 3月 | 市民文化会館 会議室 | 文化表彰・青少年表彰・特別表彰の選考について |

(5) 文化振興委員会

| 名 称 | 期日 | 会 場 | 内 容 |
|----------------|----|---------------|---|
| 第1回 文化振興委員会 | 5月 | 市民文化会館 会議室 | 平成29年度事業報告について 平成30年度事業計画について 平成30年度モニタリング事業について ほか |
| 第2回 文化振興委員会 | 9月 | | 平成31年度事業計画について ほか |
| 第3回 文化振興委員会 | 2月 | | 平成30年度モニタリング事業の評価報告について 平成31年度事業計画について ほか |

(6) 青少年育成委員会

| 名 称 | 期日 | 会 場 | 内 容 |
|---------------------|----|-------------------|--|
| 第1回 青少年育成 委員会 | 6月 | 青少年センター 会議室 ほか | 平成29年度事業報告について 平成30年度事業計画について 平成30年度モニタリング事業について ほか |
| 第2回 青少年育成 委員会 | 9月 | | 平成30年度モニタリング事業の評価報告について 平成31年度事業計画について ほか |
| 第3回 青少年育成 委員会 | 2月 | | 平成30年度モニタリング事業の評価報告について 平成31年度事業計画について 平成31年度モニタリング事業について ほか |

(7) コンサートホール・能楽堂企画運営委員会

| 名 称 | 期日 | 会 場 | 内 容 |
|----------------|----|------------------------|--|
| 第1回 企画運営委員会 | 7月 | コンサート ホール 多目的ルーム | 平成30年度基本方針について 平成31年度事業計画について ほか |
| 第2回 企画運営委員会 | 9月 | | 平成31年度事業計画について ほか |
| 第3回 企画運営委員会 | 3月 | | 平成30年度事業報告・総括について 平成31年度事業計画について ほか |

III 平成30年度事業計画の附属明細書

1 文化事業課

文化活動のコーディネーターとして、多様なニーズやライフスタイルを大切に受け止め、市民や文化団体、又はアーティストや各種団体などと連携と共に、子どもから高齢者まですべての世代が輝き、活躍するまち、また人や地域などが文化でつながるまちづくりの実現を目指します。

■事業

「文化芸術にふれる機会を提供する事業」、「次世代を担う子どもたちの豊かな感性を育成する事業」、「市民の文化活動や交流を推進する事業」、「文化芸術による地域創生を推進する事業」の4つを重点施策とし文化事業を推進します。

「おいでんアート体験フェア」は、文化芸術にふれる機会として、ジャンルや参加世代の幅を広げ、新たな出会いを創出します。「豊田市少年少女合唱団」、「豊田市ジュニアマーチングバンド」の運営と、学校への「文化活動者派遣事業」は、子どもたちの感性を育成する事業として発展継続します。人材育成と交流を目指す「演劇事業」では、目的の異なる3つの事業を体系的に展開します。

事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

【文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業】

| 事業名 | 期日 | 内容 | | 事業区分 |
|---------------------------------|-------|-------------|---|------|
| 西三文協連絡協議会 県文連総会 | 4月・5月 | 博物館等 の展示 | 各団体が主導する美術展等の開催に豊田市民が参画できるよう情報収集と開催支援事務を行う。 | 自主 |
| 【新規】 橋の下世界音楽祭 2018 | 5月 | 自主公演 | 音楽文化を支援し、その振興に貢献するとともに、世界や各方面で活躍している人々と異文化交流を図る音楽祭を開催する。 | 自主 |
| とよた演劇祭 | 7月 | 自主公演 | 演劇アカデミー修了生を中心に市民が運営する演劇祭を開催する。 | 自主 |
| 第18回とよた ストーリーテリング フェスティバル | 9月 | 自主公演 | 語りや音楽などで民族の誇りや伝承文化を伝えるストーリーテラーによる移動公演を開催する。 | 自主 |
| 県文連芸能大会 | 9月 | 自主公演 | 西三河地区的文化協会と合同で舞台芸能祭を開催し、市内の愛好者の親睦と活動の活性化を図る。 (今年度会場：安城市) | 自主 |
| 西三文協美術展 | 9月 | 博物館等 の展示 | 西三河地区的文化協会と合同で美術展を開催し、市内の愛好者の親睦と活動の活性化を図る。 (今年度会場：高浜市) | 自主 |

| | | | | |
|----------------------------------|--------------|-------------|--|----|
| 農村舞台アート プロジェクト 2018 | 9月～11月 | 博物館等 の展示 | 農村舞台を会場として、ライブとアートなど様々な文化芸術活動を展開し、農村舞台の可能性を創造するとともに、地域の活性化を図る。(市民文化会館と連携) | 自主 |
| 県民茶会 | 10月 | 体験活動等 | 県内の文化協会と合同で茶会を開催し、市内の愛好者の親睦と活動の活性化を図る。 (今年度会場：豊川市) | 自主 |
| 市民音楽祭 2018 | 12月 | 自主公演 | 市民による参加型のジャンルを問わない音楽祭を開催する。 | 自主 |
| 第29回 歳末チャリティー作品展 | 12月 | 博物館等 の展示 | 文化団体から提供された作品を廉価で販売し、その収益を福祉関係へ寄附する。 | 自主 |
| 県文連美術展 | 1～2月 | 博物館等 の展示 | 県内の文化協会と合同で美術展を開催し、市内における新人の発掘と愛好者の活動の活性化を図る。 | 自主 |
| 第43回お茶と花と 文化講演の集い (お茶席、華展) | 2月9日 ・10日 | 博物館等 の展示 | 文化講演を聴き、お茶と花に親しみ伝統文化の普及を図る。お茶席を豊田茶友会、華展を豊田華道連盟の協力により開催する。(市民文化会館と連携) | 自主 |
| 市民ギャラリー展 | 5月～6月 | 博物館等 の展示 | 文化団体による作品展示を奨励し、ギャラリーの活性化を図る作品展を開催する。 | 共催 |
| とよたこども創造劇場 | 5月～11月 | 自主公演 | 表現力を培う演劇により青少年の健全育成を図るとともに、子どもによる演劇公演を開催する。 | 共催 |
| こどもによる日本の 伝統芸能 | 7月 | 自主公演 | 小中学校で日本の伝統芸能を学ぶ子どもたちを集め発表会を行い、後世への伝統芸能の継承を図る。 | 共催 |
| 東京キャラバン in 豊田 | 7月 | 自主公演 | 東京 2020 オリンピック・パラリンピックの文化プログラムを先導するリーディングプロジェクトとして、国内外の多彩なアーティストと市民が出会い、“文化混流”することで新しい表現が生まれることをコンセプトとした参加型パフォーマンスを豊田市内で開催する。(豊田市との共催) | 共催 |
| 第34回ジュニアプラス コンサート | 11月 | 自主公演 | 小学校吹奏楽の演奏会を開催する。 | 共催 |
| 吹奏楽フェスティバル 2018 | 11月 | 自主公演 | 豊田加茂吹奏楽連盟による中学校と高校吹奏楽の演奏会を開催する。 | 共催 |

【文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業】

| 事業名 | 期日 | 内容 | | 事業区分 |
|-----------------------------------|--------|------------|--|------|
| 音楽練習場運営事業 | 通年 | 講座、セミナー、育成 | 音楽団体の育成と音楽練習場の運営を行う。 | 自主 |
| 第57回 全日本かるた選手権大会 | 4月 | 競技会 | 名人戦・選抜大会と並ぶ全国三大競技かるた大会に発展した大会。全日本かるた協会と共に開催する。 | 自主 |
| こども茶華道教室 | 6月～12月 | 講座、セミナー、育成 | 小・中学生を対象に茶道・華道の基本を学ぶ機会を提供する。(全6回) | 自主 |
| 民謡を唄う会 | 7月～12月 | 講座、セミナー、育成 | 民謡の持つ明るさ、楽しさを知るために、楽しく分かりやすい講習会を開催する。 | 自主 |
| 文化活動者派遣事業 (アウトリーチ事業) | 通年 | 体験活動等 | 市内小中学校等へ文化活動者のワークショップを出前し、児童・生徒が文化芸術に出会う機会を提供する。学校教育の総合学習に協力するとともに、文化芸術活動のファシリテーターを養成する。(市民文化会館と連携) | 共催 |
| 【新規】 とよた市民アート プロジェクト | 通年 | 講座、セミナー、育成 | アートイベントを市民主導で作り上げることをきっかけにして、市民が積極的かつ継続的に文化芸術活動に関わることで、文化を創造し楽しむ風土を作るとともに、文化芸術を通じてまちづくりに参加する仕組みづくりと企画する側の人材育成を図る。(豊田市との共催) | 共催 |
| 【新規】 舞台芸術人材育成事業 とよた演劇ファクトリー | 5月～2月 | 講座、セミナー、育成 | 演劇人の養成及び演出、プロデューサー、広報など幅広い人材を育成する講座と公演を開催する。(市民文化会館と連携) | 共催 |
| 第50回市民民踊講習会 | 6月 | 講座、セミナー、育成 | 地域や職域で開催する盆踊り大会のため新作等を取り入れた踊りの講習会を開催する。 | 共催 |
| 第14回とよたふれあい 将棋フェスティバル | 6月 | 競技会 | 子どもによる将棋対局や指導将棋など親子ふれあいの機会提供と将棋の普及を図る機会を提供する。 | 共催 |
| 【新規】 日本将棋連盟 「第59期将棋王位戦」 | 7月 | 講座、セミナー、育成 | 将棋7大タイトル戦の一つである「王位戦」を共催する。 | 共催 |

| | | | | |
|--------------|-----|-------|--|----|
| おいでんアート体験フェア | 9月 | 体験活動等 | 文化の担い手づくりを目的として、子どもたちに文化・芸術体験の機会を提供する。 | 共催 |
| 秋季市民茶会 | 11月 | 体験活動等 | 市民が気軽に茶の湯に親しむ茶会を開催する。 | 共催 |
| 第39回とよた囲碁まつり | 2月 | 競技会 | クラス別の囲碁対局やプロ棋士の指導碁を通じて市民の交流を図る機会を提供する。 | 共催 |

【文化・芸術の振興に関する表彰、助成等を行う事業】

| 事業名 | 期日 | 内 容 | | 事業区分 |
|-------------------------------------|-------|--------------|--|------|
| 市民文化活動助成事業 | 通年 | 助成 (応募型) | 文化団体や市民の活動を様々な角度からサポートし、文化事業の活性化を推進する。 | 自主 |
| 平成30年度 豊田市文化振興財団大会 (文化表彰)・交流会 | 6月 | 表彰、 コンクール | 財団の基本方針を内外に示すとともに、地域の文化振興や青少年健全育成に業績を挙げた功労者を表彰する。 | 自主 |
| とよた連句まつり | 11月 | 表彰、 コンクール | 公募による連句大会を開催する。 | 自主 |
| 市民俳句会秋季大会 | 11月 | 表彰、 コンクール | 公募による俳句大会を開催する。 | 自主 |
| 市民短歌大会 | 11月 | 表彰、 コンクール | 公募による短歌大会を開催する。 | 自主 |
| イルミネーションストーリー in とよた | 11~1月 | 助成 | 快適な都市空間を創出し、市街地の活性化を図る文化イベントへの支援を行う。 | 自主 |
| 第30回とよた ビデオコンテスト | 12月 | 表彰、 コンクール | 全国公募のビデオコンテストを開催し、表彰及びビデオ入賞者作品の発表会を開催する。 (視聴覚ライブラリーと連携) | 自主 |

【地域文化に関する調査及び情報の提供を行う事業】

| 事業名 | 期日 | 内 容 | | 事業区分 |
|---------------------------|----|-------------|--|------|
| CATV文化情報番組制作 「豊田文化アワー」 | 通年 | 調査、 資料収集 | 地域文化を市民サイドから考える文化情報番組を制作、ひまわりネットワークで放映し情報の提供を行う。 | 自主 |
| 文化情報誌 「カレント」発行 | 季刊 | 調査、 資料収集 | 市内で開催されるあらゆる文化情報を網羅した情報誌を発行し、情報の提供を行う。 | 自主 |

【青少年音楽団体の運営及び青少年団体に対する助言その他の支援を行う事業】

| 事 業 名 | 期 日 | 内 容 | | 事 業 区 分 |
|---|-----|-------|--|---------|
| おいでんオープニング | 7月 | 体験活動等 | 豊田おいでんまつりのオープニングイベントとして、ジュニアマーチングバンドのパフォーマンスを披露する。 | 自主 |
| 豊田市青少年 音楽活動実施事業 豊田市少年少女合唱団運営 | 通年 | 体験活動等 | 定期演奏会、こどもコーラス・フェスティバルのほか、各種イベント出演などの活動を行う。 | 受託 |
| 豊田市青少年 音楽活動実施事業 豊田市ジュニアマーチング バンド運営 | 通年 | 体験活動等 | 定期演奏会、マーチング愛知県大会のほか、各種イベント出演などの活動を行う。 | 受託 |

2 市民文化会館

豊田市の文化芸術の拠点施設のひとつとして、創造性豊かで潤いと活力に満ちた市民生活の実現へ向けた取り組みを推進することにより、文化的賑わいを創出し、文化によるまちづくりに貢献します。そのために、市民が文化芸術に触れる機会の提供、市民の主体的な文化芸術活動の支援、「安全」・「安心」・「快適」な施設の提供に努力を重ねます。

■事業

ホール施設を有効活用し、音楽・演劇・芸能・講演などの優れた文化芸術の鑑賞事業を開催することにより、市民が文化芸術の良さを身近に感じる機会を提供します。また、事業計画の基本方針を作成し、事業種別を体系的に分類して、「年齢、性別、経験有無、趣味等」に偏りがないよう多彩なジャンルの事業を計画します。

今年度は、市民に好評な「とよた寄席」、「文化講演会」などの事業は引き続き効果的に実施するとともに、新規顧客開拓に繋がる新たな事業として、「平原綾香コンサート」、「ORANGE RANGE コンサート」や「劇団四季ファミリーミュージカル」などに取り組みます。

■施設運営

市民の主体的な利用に対しては、公平公正な運営基準の下、利用者の立場に立った心のこもったおもてなし対応と支援を行うとともに、利用者の御意見・御要望の把握に努め、より一層親しまれる施設となるよう取り組みます。

また、「安全」・「安心」・「快適」な施設の提供においては、日常的な施設・設備等の点検はもとより、職員の意識・能力・専門性を高め、危機管理のさらなる強化に取り組みます。

事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

【文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業】

| 事 業 名 | 期 日 | 内 容 | | 事業区分 |
|---------------------|-------|------|---|------|
| 南こうせつコンサート | 5月20日 | 主催公演 | フォーク界を代表するシンガーソングライター南こうせつの素敵なおしゃべりで綴る、懐かしのヒット曲満載のコンサートを開催する。 | 自主 |
| 平原綾香コンサート | 7月21日 | 主催公演 | 代表曲「ジュピター」をはじめとした壮大なバラードを中心に歌い上げる女性シンガーソングライターのコンサートを開催する。 | 自主 |
| 劇団四季 ファミリーミュージカル | 7月31日 | 主催公演 | “仲間の大切さ”や“生命の尊さ”、“勇気を持つ心”など、作品に込められたメッセージを家族で楽しみ、学び、絆を深めるミュージカルを開催する。 | 自主 |

| | | | | |
|--|--------------|-------------|--|----|
| 【新規】 NAGOYA JAZZ WEEK 2018 in TOYOTA | 8月予定 | 主催公演 | 名古屋エリアでの本格的なジャズイベントのプレ・ウィーク特別公演として、「渡辺貞夫オールスター・ビッグバンドコンサート」を開催する。(CBCテレビと共催) | 自主 |
| ORANGE RANGE コンサート | 10月27日 | 主催公演 | 若者の間で人気が高い、沖縄県出身の男性5人組ロックバンドのコンサートを開催する。地元中学・高校の吹奏楽部とのコラボステージ演出を予定している。 | 自主 |
| とよた寄席 | 1月20日 | 主催公演 | 市民ニーズの高い落語家等を招へいし、良質な伝統芸能に親しむ機会を提供する。 | 自主 |
| 第43回お茶と花と 文化講演の集い (文化講演会) | 2月9日 ・10日 | 自主公演 | 茶会・華展・講演会を同時開催しそれぞれの文化を紹介するとともに、文化について考える機会を提供する。講演会を文化振興財団、お茶席を豊田茶友会、華展を豊田華道連盟で担当し、市民参画の共働事業として開催する。(文化事業課と連携) | 自主 |
| 劇団あおきりみかん 「豊田市公演」 | 3月16日 | 主催公演 | 演劇文化醸成と裾野拡大を図るために、劇団あおきりみかん20周年記念公演の全国ツアーを豊田市で開催する。 | 自主 |
| 【新規】 東京キャラバン in 豊田 | 未定 7月予定 | 自主公演 | 東京2020オリンピック・パラリンピックの文化プログラムを先導するリーディングプロジェクトとして、国内外の多彩なアーティストと市民が出合い、“文化混流”することで新しい表現が生まれることをコンセプトとした参加型パフォーマンスを豊田市内で開催する。(豊田市との共催) | 共催 |
| こころの劇場 劇団四季ミュージカル | 8月1日 | 主催公演 | 市内の小学6年生を対象に、劇団四季の社会貢献活動「こころの劇場」に無料招待する鑑賞会を開催する。演劇を鑑賞し感動することで、子どもたちの豊かな感性の育成を図る。(豊田市及び劇団四季との共催) | 共催 |
| 農村舞台アート プロジェクト2018 | 9・10月 | 博物館等 の展示 | 農村舞台を会場として、ライブとアートなど様々な文化芸術活動を展開し、農村舞台の可能性を創造するとともに、地域の活性化を図る。(文化事業課と連携) | 共催 |

【文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業】

| 事業名 | 期日 | 内容 | | 事業区分 |
|-----------------------------------|-------|--------------------|--|------|
| 【新規】 舞台芸術人材育成事業 とよた演劇ファクトリー | 5～2月 | 講座、 セミナー、 育成 | 演劇人の養成及び演出、プロデューサー、広報など幅広い人材を育成する講座と公演を開催する。 (文化事業課と連携) | 共催 |
| 文化活動者派遣事業 (アウトリーチ事業) | 6～12月 | 体験活動等 | 文化芸術に関するアウトリーチ事業として、市内小中学校等へ文化活動者のワークショップを出前し、児童・生徒が文化芸術に出会う機会を提供する。学校教育の総合学習に協力するとともに、文化芸術活動のファシリテーターを養成する。(文化事業課と連携) | 共催 |

利用予定

○市民文化会館

| 施設名 | 件数 | 人数 | 利用内容 |
|------------|-------|---------|---------------|
| 大ホール | 200 | 155,000 | 演奏会・講演会・研究大会等 |
| 小ホール | 260 | 56,000 | ピアノ発表会・講演会等 |
| 展示室A | 170 | 33,000 | 絵画・彫塑・書道・花展等 |
| 展示室B | 170 | 22,000 | " |
| リハーサル室・練習室 | 650 | 50,000 | 音楽・舞踊等各種リハーサル |
| 会議室・和室 | 350 | 6,000 | 茶華道・会議等 |
| 計 | 1,800 | 322,000 | |

○市民ギャラリー

| 施設名 | 件数 | 人数 | 利用内容 |
|----------|-----|--------|--------------|
| 展示室A・B・C | 300 | 22,000 | 絵画・彫塑・書道・花展等 |

○総合計

| | | | |
|-----|-------|---------|--|
| 総合計 | 2,100 | 344,000 | |
|-----|-------|---------|--|

3 視聴覚ライブラリー

主に映像に関する市民の文化・芸術活動を支援する施設として、その役割を果たします。講座・講習会の開催を通じた映像文化への関心の向上、市民自らが取得した映像技術を生かした活動の活性化や、地域文化に関する調査及び情報の収集・発信に関する事業の展開を図ります。

■事業

過去に自主作成した「とよたの人物記」や「とよたのむかしばなし」などの活用を図り、郷土文化に触れる機会を提供します。また、各種講習会などを通して、映像ボランティアの育成にも力を注ぎます。

「夏休みふあみりー映画祭」、「映画塾」、「らいぶらりーたより」、「ホームページ」などの事業の展開により、市民をはじめ、学校教育現場、生涯学習分野（交流館・子ども会等）へ広く、映像媒体による地域文化情報を発信することに努めます。

■施設運営

視聴覚教材、機材の貸出だけでなく、利用上の相談、利用指導及び講習会など、きめ細かな市民サービスに努めます。また、市民の文化活動を推進するため、利用者の皆様が、快適で安全に利用していただけるよう、常に良好な状態を維持するとともに、市民の皆様により親しまれるよう、市民ニーズに沿ったサービスの提供と利用促進を目指します。

事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、受託－豊田市から委託を受けて実施する事業
【文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業】

| 事業名 | 期日 | 内容 | | 事業区分 |
|-------|-----|---------|--|------|
| ロビー展示 | 通年 | 博物館等の展示 | 利用者の活動内容を紹介し、作品等を展示する。 | 自主 |
| 映画塾 | 年3回 | 自主公演 | 映画のレクチャーを通じて人生の喜びや悲しみを知り、感動を得る教養講座を開催する。 | 自主 |

【文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業】

| 事業名 | 期日 | 内容 | | 事業区分 |
|------------------------------|-----|----------------|---|------|
| 【新規】 映画塾 10周年記念 講演と交流会 | 5月 | 講座、セミナー、 育成 | 映画に関連する講演会と交流会を開催する。 | 自主 |
| ビデオ塾入門講座 | 年3回 | 講座、セミナー、 育成 | 映像制作の専門家を講師に迎え、シナリオや映像構成等のワークショップを開催する。 | 受託 |
| 【新規】 ムービーづくりに 挑戦 | 年2回 | 講座、セミナー、 育成 | 撮影・編集を通してビデオ制作を学ぶ 講座を開催する。 | 受託 |

【文化・芸術の振興に関する表彰、助成等を行う事業】

| 事業名 | 期日 | 内容 | | 事業区分 |
|-----------------|-----|----------|--|------|
| 第30回とよたビデオコンテスト | 12月 | 表彰、コンクール | 全国公募のビデオコンテストを開催し、表彰及びビデオ入賞者作品の発表会を開催する。(文化事業課と連携) | 自主 |

【地域文化に関する調査及び情報の提供を行う事業】

| 事業名 | 期日 | 内容 | | 事業区分 |
|-----------------------|-----|------------|--|------|
| アウトリーチ事業 映像による郷土学習 | 通年 | 講座、セミナー、育成 | 交流館など他施設と連携した講座などで、自主制作番組を活用した地域文化情報の提供をアウトリーチ形式で行う。 | 自主 |
| 【新規】 利用団体交流会 | 通年 | 講座、セミナー、育成 | 利用団体に当施設の活用方法について学んでいただくとともに、他グループとの交流を図る機会を提供する。 | 自主 |
| とよた定点観測 | 4月 | 調査、資料収集 | 毎年4月1日を観測日に定め、豊田市の変遷を写真とビデオで記録する。 | 自主 |
| 出張映写会 | 通年 | 調査、資料収集 | 豊田市が自主制作した作品など地域の歴史にスポットをあて、高齢者を対象としてその時代の豊田市の様子や懐かしさを演出し上映する。 | 受託 |
| 夏休みふあみりー映画祭 | 8月 | 講座、セミナー、育成 | ライブラリーの所有する地域文化などをテーマとした作品を人気アニメ映画と同時上映し、より多くの市民に周知する映画祭を開催する。 | 受託 |
| らいぶらりーたより 発行 | 年4回 | 調査、資料収集 | ライブラリーの情報として、年4回たよりを発行し利用の促進を図る。 | 受託 |

利用予定

| 施設名 | 件数 | 人数 | 利用内容 |
|-----------|-------|--------|-----------------|
| 教材・機材貸出 | 200 | (200本) | プロジェクター・DVD等貸出し |
| 集会室・研修室 等 | 3,900 | 70,000 | 会議・研修会・講演会等 |
| 計 | 4,100 | 70,000 | |

4 コンサートホール・能楽堂

豊田市の音楽、伝統芸能の拠点施設として「本物の芸術・文化との出会い」、「伝統文化の継承」、「市民参加による芸術・文化の創造」を3本柱に、独自性のある魅力的な事業を展開し、音楽文化の向上と伝統文化の継承に努めます。

■事業

開館20周年を迎える記念イヤーに相応しい公演や、世界一流の芸術家による公演、親しみやすい公演のバランスを重視しながら、独自性の高い事業企画を目指すとともに、音楽団体や保存会等との共働により、地域文化の創造につながる事業を展開していきます。また、子どもから高齢者まで気軽にクラシック音楽や伝統芸能を楽しく体験できる事業を提供し、文化・芸術に興味を持つ市民層の拡大を図ります。

■施設運営

市民の文化活動の促進を図るために、利用手続や利用方法において利用者側の立場に立った助言・指導を行い、利用率向上を図ります。また、利用者に施設運営・設備に関するアンケートを実施し、意見・要望を把握することで、より使いやすい安全で快適な施設運営に努めています。

事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

【文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業】

| 事 業 名 | 期 日 | 内 容 | | 事業区分 |
|---------------------------------------|--------------|------|--|------|
| ロビー・コンサート | 通年 (年22回) | 自主公演 | 市内各地で市民演奏家によるコンサートを開催する。(参合館ロビー、市役所ロビー、出前コンサート等) | 共催 |
| 小中学校等アウトリーチ事業 | 通年 (年10回) | 自主公演 | 外来演奏家が市内の小中学校などへ出向き、アウトリーチ・コンサートや演奏指導等を行う。プロの能楽師によるワークショップも開催する。 | 共催 |
| さつき能 | 5月13日 | 自主公演 | 能「通小町」(観世流)／久田勘鷹 狂言「膏薬煉」(和泉流)／野村又三郎による公演を開催する。 | 共催 |
| NHK交響楽団 豊田公演 | 5月28日 | 自主公演 | 平成20年9月開館10周年記念以来、約10年ぶりの来豊。開館20周年の幕開けに日頃お客様アンケートでも要望の多いNHK交響楽団の公演を開催する。 | 共催 |
| 世界音楽の旅シリーズ オカリナ七重奏団 G.O.B. —ゴブ— | 6月2日 | 主催公演 | オカリナ発祥の地、イタリアの"ブードリオ"から約150年の歴史を持つ元祖オカリナの伝統を継承するオカリナ楽団GOBの公演を開催する。 | 共催 |

| | | | | |
|-------------------------------------|---------------|------|---|----|
| 能楽堂で見る伝統芸能シリーズ38 「崑劇」 | 6月16日 | 自主公演 | 日本・台湾の古典芸能をベースに新たな作品を創作し上演する国際共同制作プロジェクト（豊田市能楽堂・横浜能楽堂・新潟市民芸術文化会館・國光劇団）公演を開催する。 崑劇「牡丹亭(ばたんてい)」 崑劇レクチャー 日台新作劇「繡襦夢(しゅうじゅむ)」 | 共催 |
| ワディム・レーピン ヴァイオリン・リサイタル | 7月7日 | 主催公演 | ロシアが生んだ、今世界で最も才能のあるヴァイオリニストの一人であるワディム・レーピンのリサイタルを開催する。 | 共催 |
| 納涼能 | 7月8日 | 自主公演 | 能「百万」（金春流）／本田光洋 狂言「水掛聟」（大蔵流）／茂山忠三郎による公演を開催する。 | 共催 |
| ハートフルコンサート | 7月22日 | 自主公演 | 豊田市や市内企業等との実行委員会形式による名フィルの子供向け演奏会を企画開催する。 | 共催 |
| 夏休み親子で楽しむ わくわく能楽体験 | 8月26日 | 自主公演 | 公演鑑賞とワークショップで能楽に親しむ親子向けイベントを開催する。 | 共催 |
| エストニア国立男声合唱団 | 9月15日 | 主催公演 | 1944年創設、シベリウスやグリーグ作品の録音を通じて国際的にも知られる世界最高の男声コーラス、エストニア国立男声合唱団による公演を開催する。 | 共催 |
| 第20回豊田市民 クラシック・コンサート | 9月22日 ～24日 | 自主公演 | 市内在住・在勤・在学・出身のクラシック音楽演奏愛好家によるコンサートを開催する。 | 共催 |
| シプリアン・カツアリス ピアノ・リサイタル | 9月30日 | 主催公演 | フランスの世界的ピアニスト兼作曲家のシプリアン・カツアリスによる、ドビュッシー（没後100年）を中心としたフランス作品のピアノ・リサイタルを開催する。（東海テレビと共に） | 共催 |
| (仮称) 豊田市国際文化交流 フェスティバル | 10月7日 | 自主公演 | 約20カ国の国歌演奏を始め、国際色豊かなバザーや日本の伝統芸能など、コンサートホールや能楽堂、参合館口ビーを使っての文化交流企画。豊田市国際交流協会30周年を記念し共同で開催する。 | 共催 |
| 能楽堂で見る日本の伝統 芸能シリーズ39 「寄席への招待」 | 10月13日 | 自主公演 | 落語を中心に様々な寄席の芸能を行う企画。開館20周年は東西寄席を華やかに上演する。出演は古今亭志ん輔、桂米團治 他に紙切り・独楽回し・粋曲など豪華出演者による公演を開催する。 | 共催 |
| チック・コリア ピアノ・リサイタル | 10月27日 | 主催公演 | 半世紀にわたってジャズ界を牽引する天才ピアニスト/作曲家のチック・コリアによる、市民ニーズも高いジャズのコンサートを開催する。 | 共催 |

| | | | | |
|--|--------------|------|---|----|
| 特別公演 | 11月3日 | 自主公演 | 能「翁」／観世清和(観世流宗家) 半能「祝言之式 高砂」(観世流)ほか による公演を開催する。 | 共催 |
| サンクトペテルブルグ・ フィルハーモニー交響楽団 | 11月18日 | 主催公演 | 開館20周年のバースデー月にテミルカーノフ80歳記念ツアーで来日するロシアを代表する大型オケと若手実力派庄司紗矢香の公演を開催する。 | 共催 |
| エマニュエル・パユ トリオ | 11月29日 | 主催公演 | フルート界のスーパースター、エマニュエル・パユ率いるフランス人トリオの、フルート、ハープ、ヴィオラの共演によるコンサートを開催する。 | 共催 |
| 第21回 豊田市民演能会 | 12月1日 ～2日 | 自主公演 | 能楽愛好家の方々に発表の場を提供する市民参加型事業を開催する。 | 共催 |
| コンサートホール・ フェスティバル | 12月8日 | 自主公演 | コンサートホール全館を公開して、ワークショップ・楽器体験・演奏会を開催する。 | 共催 |
| ヴォルフガング・ツェラー オルガン・リサイタル | 12月14日 | 自主公演 | 若干28歳で、名門ハンブルク音大の教授に就任した天才ヴォルフガング・ツェラーによる、ブランデンブルク協奏曲第5番をオルガンとチェンバロの共演で公演を開催する。 | 共催 |
| 冬月能 | 12月15日 | 自主公演 | 能「八島」(喜多流)／香川靖嗣朗読「平家物語(案)」による公演を開催する。 | 共催 |
| ウィーン・シュトラウス・フェスティバル・オーケストラ ニューアイナー・コンサート | 1月6日 | 主催公演 | 来日回数20回を超える、ウィーン市公認のオーケストラ。ウィーン・シュトラウス・フェスティバル・オーケストラのコンサートを開催する。 | 共催 |
| 新春能 | 1月12日 | 自主公演 | 能「竹生島」／宝生和英(宝生流宗家)と狂言の公演を開催する。 | 共催 |
| 硬派弦楽アンサンブル 石田組 | 1月27日 | 主催公演 | 神奈川フィルのソロ・コンサートマスターで、ヴァイオリニストの石田泰尚がプロデュースするストリングス・ユニットの公演を開催する。(東海テレビとの共催) | 共催 |
| 名古屋フィルハーモニー 交響楽団 豊田市コンサートホー ル・シリーズVol.6 | 2月2日 | 自主公演 | 名フィルが豊田市コンサートホールを会場にして行う演奏会を、開館20周年を記念したゲスト奏者との共演により開催する。(名フィルとの共催) | 共催 |

| | | | | |
|---------------------------|-------|------|---|----|
| 狂言づくし | 2月20日 | 自主公演 | 東西の人気狂言師による公演を開催する。 | 共催 |
| やよい能 | 3月9日 | 自主公演 | 能「熊野」(金剛流)／豊嶋三千春、狂言「延命袋」(大蔵流)／茂山千五郎家による公演を開催する。 | 共催 |
| 第22回とよたフレッシュコンサート | 3月10日 | 自主公演 | 平成28～30年度までに音楽専攻の大学等を卒業した新人演奏家によるコンサートを開催する。 | 共催 |
| 狂言風オペラ2019モーツアルト「フィガロの結婚」 | 3月16日 | 主催公演 | 狂言風オペラ2015「コジ・ファン・トウツテ」で好評を博した狂言風オペラを、平成30年度は文楽も参画して開催する。(一般財団法人地域創造助成事業(予定)) | 共催 |
| レイフ・オヴェ・アンスネスピアノ・リサイタル | 3月17日 | 主催公演 | ベルリンフィルをはじめ、世界屈指のオーケストラと共に演を重ねるピアニスト、レイフ・オヴェ・アンスネスのピアノ・リサイタルを開催する。 | 共催 |
| かーるくラシックイブニングコンサート | 年4回 | 自主公演 | クラシックの名曲を気軽に親しむ60分のイブニング・コンサートを開催する。 | 共催 |
| お昼のパイプオルガンコンサート | 年4回 | 自主公演 | 気軽にパイプオルガンの魅力に親しんでもらう60分のランチタイム・コンサートを開催する。 | 共催 |
| かーるくラシックフェスティバルコンサート | 年3回 | 自主公演 | 開館20周年特別企画。過去約30回のかーるくラシック出演者から人気の高かった企画のリレーコンサートを開催する。 | 共催 |
| 豊田市コンサートホール・能楽堂企画運営 | 通年 | その他 | 専門家・市民代表で組織された企画運営委員会を開催し、市民に親しまれる事業企画案などを審議する。 | 受託 |

【文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業】

| 事業名 | 期日 | 内容 | | 事業区分 |
|----------------------------|------------|--------------------|---|------|
| みんなで歌おう 懐かしい歌を スペシャル | 6月23日 | 講座、 セミナー、 育成 | 観客参加型企画。懐かしい時代を反映する様々なエピソードを交えつつ、懐かしい歌のオリジナルを聴き、会場のお客様も一緒に歌う。出演に倍賞千恵子、小六禮次郎、ボニージャックス。 | 共催 |
| 能楽入門講座 | 7月～9月 | 体験活動等 | 狂言、お囃子、謡、仕舞などの体験習得講座を開催する。 | 共催 |
| オルガン演奏体験講座 | 8月 (2回) | 体験活動等 | コンサートホールのジョン・ブランバー社製オルガンを実際に演奏することのできる体験講座を開催する。 | 共催 |
| 能狂言が見たくなる講座 | 年4回 | 講座、 セミナー、 育成 | 様々な視点から能・狂言の魅力に迫る講座を開催する。 | 共催 |
| パイプオルガンを 楽しむための講座 | 年3回 | 講座、 セミナー、 育成 | オルガンへの興味を深め、より楽しんでもらうための映像と演奏を交えた講座を開催する。 | 共催 |
| ふらっと能楽堂 | 年3回 | 講座、 セミナー、 育成 | 気軽に能楽・伝統芸能に親しむための初級者講座を開催する。 | 共催 |

【青少年音楽団体の運営及び青少年団体に対する助言その他の支援を行う事業】

| 事業名 | 期日 | 内容 | | 事業区分 |
|---------------------------------------|----|-------|-----------------------------------|------|
| 豊田市青少年 音楽活動実施事業 豊田市ジュニアオーケストラ運営 | 通年 | 体験活動等 | ジュニアオーケストラを運営し、年2回の定期演奏会などの活動を行う。 | 受託 |

利用予定

| 施設名 | 件数 | 人数 | 利用内容 |
|----------|-----|--------|-----------------|
| コンサートホール | 205 | 63,000 | コンサート等 |
| 能楽堂 | 70 | 13,000 | 能・狂言・その他邦楽等 |
| 多目的ルーム | 140 | 6,000 | 講座・講演・ピアノ発表会等 |
| リハーサル室 等 | 350 | 5,000 | 音楽・能楽・謡曲等のリハーサル |
| 計 | 765 | 87,000 | |

5 歌舞伎伝承館

豊田市の農村歌舞伎の価値を市内外に発信する活動を展開し、その活動を通して、市民の郷土への誇りと愛着を育むことを目的とします。また、小原地区の郷土資料の展示を行い、地域の魅力発信やスクールサポートを実施する場として事業を展開いたします。

■事業

見る、聞く、触れる、体験する各種講座、講習会の開催により、農村歌舞伎をより身近に感じていただきます。専門家による解説講座の他、実際に活動中の保存会の皆さんとの連携により、郷土芸能をより多くの市民に知っていただくとともに、活動中の皆さんの励みとなるような機会を創出します。また、市内に点在する保存会の情報交換の場としての機能を果たし、それぞれの活動の活性化と連携に貢献します。

事業一覧

※事業区分について：受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

【文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業】

| 事 業 名 | 期 日 | 内 容 | | 事 業 区 分 |
|-------------|-----|--------------------------|--|---------|
| 歌舞伎伝承館歌舞伎事業 | 通年 | 講座、セミナー、育成・体験活動等・博物館等の展示 | 農村歌舞伎をはじめとする郷土文化に関する入門講座、ワークショップ、展示等を開催する。 | 受託運営 |

利用予定

| 施 設 名 | 件 数 | 人 数 | 利 用 内 容 |
|-------|-----|--------|-------------------|
| 入館者数 | 一 | 15,000 | 事業参加者、企画展・常設展見学者等 |

6 青少年センター

中心市街地の立地を生かし、青少年活動をまちづくりにつなぐとともに、「個を活かし、つなげて、革新する時代」に向け、次の機能を果たして次世代を担う若者を支援します。

- ・未婚・晩婚化、ひきこもりや貧困による教育格差解消などの課題に対応した「社会的自立の支援」
- ・気軽にくつろげる場を創造する「居場所づくり」
- ・若者の自発的な企画・運営を実現すべく「自主的な活動の推進」
- ・孤独や孤立感に陥りやすい若者に、同世代間のコミュニケーションや^{きずな}絆を深める「若者交流」
- ・まちづくり提案やボランティア活動など社会と若者を結ぶ「社会参加・社会貢献」

これら5つの機能を果たすべく様々な事業を展開し、豊田市における青少年の社会教育中央施設としての期待に応えます。

■事業

若い世代の力を集約し、市民団体・事業所・教育関係団体・行政などと幅広く連携・共働するとともに、専門家、市民、行政による青少年育成委員会の意見を取り入れ、豊田市の青少年健全育成を推進します。

社会的自立の支援では、教育格差解消のための「若者・外国人未来塾」の学習支援、若者の手作りによる「クリスマスパーティー」、「バレンタインパーティー」など、出逢いの場を創出する事業などを実施します。

居場所づくりでは、若者層が気楽に立ち寄り、過ごせる居場所とするため、「サロン賑わい創出事業」、「学習・卓球等若者開放事業」、「若者ルーム」運営などを充実します。

若者の自主的な活動の推進では、「高校生ボランティアスクール」、「高校・大学連携事業」、「学生とハタラクをつなぐプロジェクト」など、高校生から大学生等、若い世代と社会を結ぶ事業を推進します。また、情報化社会に対応すべく、「とよた若者応援ネット『プラス』」などSNSを円滑に運営し、より多くの若い世代へ必要な情報提供と気軽に参加できるシステム構築を目指します。

■施設運営

改善運動への全員参加、危機管理マニュアルに基づいた各種訓練の実施、利用者懇談会・施設利用アンケートの実施により、青少年ならびに一般市民の安全・安心・快適な利用を促進するとともに、産業文化センター内の施設相互利用を含め、効率的な管理運営と市民サービス向上に努めます。また、ご意見箱・相談窓口からの利用者ニーズの把握、LINE@・メールマガジンなどによる情報提供、ホームページからの事業参加・利用者登録など利便性を充実し、若者情報紙（フリーペーパー）の発行など、情報の需要・供給の機能向上を図ります。また、職員のスキルアップをはかるため、専門分野の知識・能力向上のため研修への参加や県外他市施設への視察研修を推進します。

事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

【青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業】

| 事業名 | 期日 | 内 容 | 事業区分 | |
|----------------------------|--------------------------|--------------------|---|----|
| 若者・外国人未来塾 | 6月～2月 週2回 | 講座、 セミナー、 育成 | 中学卒業後の進路未定者や高校中退者を対象に、高等学校卒業程度認定試験の受験及び合格をめざして、学習支援及び学習相談を実施する。 (愛知県教育委員会からの受託事業「若者・外国人未来応援事業」)。 | 自主 |
| サークル・グループ文化祭 With 連携6大学 | 1月 | 体験活動等 | 学生や若者の活動拠点としての青少年センターをPRする文化祭を開催する。 青少年団体メンバーで組織する実行委員会が企画運営し、日頃の活動を広く市民へPRし、新規団体、新メンバーの獲得につなげる機会とする。 連携6大学学生による活動成果を発表するブーススペースを設け、学生の学習成果や自主活動を市民にPRする。 | 自主 |
| ユースクラブ | 通年 研修5回 自主企画 2回 | 講座、 セミナー、 育成 | 青年企画の事業を実施するため、研修を通じて様々な知識や経験の上積み、青年利用者間の交流促進並びに事業運営サポーターの育成を図る。 | 共催 |
| 学生交流塾 | 通年 | 体験活動等 | 学生たちが学校や学年の垣根を越えて集い、学生生活で学んだことや思いを形にするための交流活動を実施する。 ※ラグビーワールドカップ2019など国際イベントのボランティアとしての活動を含む。 | 共催 |
| 高校・大学連携事業 | 通年 3回 | 体験活動等 | 学生のゼミ活動、クラブ活動等、また、特色のある高校生の活動発表の場としてロビーや会議室を活用し活動のPR等を支援する。 大学の社会教育演習(履修科目)として青少年育成事業を学習する機会を提供する。(科学体験館と連携) | 共催 |
| サロン賑わい創出事業 (ロビー活用事業) | 通年 8回 | 体験活動等 | 青少年利用者、登録青少年団体が日頃の活動成果を発表する機会と、産業文化センターの賑わいづくりをしてサロン(ロビー)を活用したイベントを実施する。 | 共催 |
| 若者ルーム | 通年 | 施設の貸与 | 学生がまちづくり提案等の活動の拠点として自由に活用できる部屋を提供し、利用する学生自らが運用ルールを作り自主管理する。また、ユースクラブの活動拠点として活用する。 | 共催 |

| | | | | |
|-----------------------|----------------------|--------------------|--|----|
| とよた若者応援ネット 「プラス」 | 通年 | その他 | 個人登録のデータとLINE@のネットワークを活用し、青少年に有益な情報をリアルタイムに発信する。 | 共催 |
| 高校生ボランティアスクール | 5月～3月 各コース 13回 | 講座、 セミナー、 育成 | ボランティア活動を通して地域の活動や社会参加を体験し、人とのふれあい・語らいを通して、自立心と思いやりをもった青少年を育成する。保育・福祉・レク・ものづくりの各コース活動に加え、イベントボランティアなどコース外活動を関係機関と連携して実施する。 (野外センター、科学体験館との協働事業) | 共催 |
| 学生によるまちづくり提案支援事業 | 8月～ 12月 | 体験活動等 | 豊田市の実施する「あそべるとよたDAYS」を活用し、学生の発想による様々なまちづくり提案の実現に向けたコーディネイト事業を実施する。 | 共催 |
| インターンシップ事業 | 8月・2月 各10日間 | 体験活動等 | 近隣の大学との連携により、学生の社会教育学習のサポートを行う。 | 共催 |
| 学生とハタラクをつなぐ プロジェクト | 8月～2月 4回 | 講座、 セミナー、 育成 | 学生とハタラク職場の出会いを創出し、豊田市の魅力的なハタラク職場の発見や「ハタラク」意義、価値について高校生や学生の段階から学び、将来の職業選択の視野を広げる機会を提供する。 | 共催 |
| クリスマスパーティー | 12月 | 体験活動等 | クリスマスをキーワードにした男女の出会いを創出する事業をユースクラブ会員のスキルを生かす機会として開催する。 | 共催 |
| バレンタインパーティー | 2月 | 体験活動等 | バレンタインをキーワードにした男女の出会いを創出する事業をユースクラブ会員のスキルを生かす機会として開催する。 | 共催 |
| 学習・卓球等若者開放事業 | 通年 | 施設の貸与 | 空室を自主学習や音楽・ダンス・演劇等の自主練習会場として提供する。軽運動室で卓球ができる機会を青少年の居場所として活用する。 | 受託 |
| 飯野地区子どもの居場所 づくり事業 | 通年 | 体験活動等 | 飯野小学校の空き教室で地区の子どもたちの放課後の居場所を用意し、遊びや体験講座の開催を通じた青少年の健全育成を行う。 | 受託 |

【青少年音楽団体の運営及び青少年団体に対する助言その他の支援を行う事業】

| 事業名 | 期日 | 内容 | | 事業区分 |
|----------------------------------|----|-------|--|------|
| 豊田市青少年団体傷害互助会事業 | 通年 | その他 | 豊田市内の青少年団体の活動を支援し、加入者の団体活動中における不慮の事故に際し、見舞金を支給する。 | 自主 |
| 平成30年度 豊田市文化振興財団大会 (青少年表彰) | 6月 | その他 | 青少年健全育成において優れた業績をあげた団体及び功労者を称え、財団大会において表彰する。 | 自主 |
| レクリエーション団体指導者派遣 | 通年 | 相談・助言 | ①レクリエーション指導者団体の情報交換(定例会)を行うとともに、子ども会等へ指導者派遣する活動支援を行う。 ②社会貢献活動の一環として交流館等で行われる地域イベントにレクリエーション団体を派遣する。 | 共催 |
| 子ども会事務支援 | 通年 | 相談・助言 | 豊田市子ども会育成連絡協議会(市子連)の事務局として運営を支援し、子ども会活動の活性化に寄与する。 | 受託 |

利用予定

○青少年センター

| 施設名 | 件数 | 人数 | 利用内容 |
|----------------|-------|--------|-------------------|
| 会議室・音楽室・軽運動室 等 | 7,100 | 74,000 | 会議・研修・バンド練習・ダンス 等 |

○その他

| 施設名 | 件数 | 人数 | 利用内容 |
|-------------|-----|--------|--------|
| ロビー・若者ルーム 等 | 900 | 36,000 | たまり場 等 |

○総合計

| | | | |
|-----|-------|---------|--|
| 総合計 | 8,000 | 110,000 | |
|-----|-------|---------|--|

7 総合野外センター

野外活動の拠点施設として、こども園、幼稚園、小学校及び中学校の他、子ども会などの青少年団体の野外体験学習を受入れます。特に、「豊かな自然がある」、「宿泊できる」など、施設の特色を生かした魅力ある活動を通して、指導者の思いを実現できるような団体サポートに努めます。また、学校と連携した「^{きずな}づくりプログラム」や「自然環境を生かした活動プログラム」の開発や、星空観察、ナイトハイキング及びキャンプファイヤーなどの安全に配慮した「夜間活動プログラム」の充実に努めます。

■事業

学校の教育課程に位置付けられた小学校のキャンプ、中学校の宿泊学習では、他の類似施設では実例の少ない、専門知識を持った職員による直接指導を通して各学校の目的の達成を支援します。また、子どもの「生きる力」を高めるための事業を積極的に行います。

「指導者研修会」、「キャンプインストラクター養成講習会」、「キャンプスタッフ養成講習会」を実施し、野外活動指導者の育成にも努めます。

「六所のつどい」、「キッズキャンプ」及び「山の子里山学級」では、子どもたちが、里山ならではの自然や、先人の知恵のすばらしさを体験の中から感じることで、たくましく生きる力を身につけます。また、学校の枠を超えた人間関係の中で、コミュニケーション能力を高め、思いやりの心や協力性を身につけるなど、学校のキャンプでは体験することができない企画を実施します。

小学校低中学年の子どもたちを対象とした人気の高い「六所であそぼう」は、実施回数を増やして実施します。

「親子自然体験塾」、「ファミリーキャンプ」では、野外活動を通して親子の触れ合いや家族間交流の場を提供します。また、「サバイバル防災キャンプ」では、非常時にも活用できるようなアウトドアスキルを家族で楽しみながら身につけます。

この他、他施設との連携事業「応援アウトドア」や、支援事業として関連団体と共に「里山仕事体験塾」などを実施します。

■施設運営

学校以外の青少年団体の利用を促進するため、利用希望団体が多い夏休み期間中の月曜日開館を、今年度も継続して実施し、利用受入枠の増加に努めます。施設面においては、利用者が安全に施設を利用できるように、利用者の目線で施設及び設備の点検を毎月実施し、不具合には早急に対応できる体制づくりに努めます。併せて、施設の營繕や自然環境の保全作業についての自主管理能力の向上に努め、経費の縮減を積極的に図ります。また、食堂の効率的な運営を図るために、食堂委託業者と緊密に連携します。

事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

【青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業】

| 事業名 | 期日 | 内容 | | 事業区分 |
|--------------------|-----------------------|--------------------|--|------|
| 六所であそぼう | 4月 8月 10月 2月 | 体験活動等 | 小学校低中学年を対象に、クラフト活動やハイキング等、自然の豊かさや大切さを学ぶことを目的とした野外活動プログラムを提供する。 | 自主 |
| 指導者研修会 | 4月 5月 | 講座、 セミナー、 育成 | 小中学校や少年団体の指導者が実際の場で活かせるように野外活動の基本や指導のポイントを学ぶ研修会を開催する。 | 自主 |
| 星を見る会 | 5月 9月 11月 3月 | 体験活動等 | プラネタリウムで当日の星空を学んだ後、総合野外センターで本物の星空を観察する会を開催する。 (産業文化センターと連携) | 自主 |
| 親子自然体験塾 | 6月 11月 1月 | 体験活動等 | 里山での自然観察や山林資源を活用する薪作り体験活動をとおして、生命の大切さやエネルギーの循環を学ぶとともに、家族の絆を深める。 | 自主 |
| アウトドア事業 応援アウトドア | 年6回 | 体験活動等 | 他施設を会場に、当センターのプログラムやノウハウを使ったミニ野外活動体験会の実施並びに他施設主催講座の実施及び企画協力に職員を講師として派遣する。 | 自主 |
| 支援事業 里山仕事体験塾 | 年3回 | 体験活動等 | 薪割り、炭作りなどの山里での林業体験や、自然の中でのレクリエーション活動をとおして、青年の社会復帰支援を関連団体との共働で実施する。 | 自主 |
| 六所のつどい | 4月 8月 11月 2月 | 体験活動等 | 活動時期に応じた自然体験、野外活動体験及びクラフト活動を企画し、自然の素晴らしさと大切さを知るとともに、集団活動の中で仲間作りや協力することの意義を学ぶ。 | 共催 |
| 高校生ボランティアスクール | 5月～3月 | 講座、 セミナー、 育成 | レクリエーションのボランティア活動をとおして、自立心と思いやりをもった青少年を育成する。(青少年センターと連携) | 共催 |
| キャンプスタッフ 養成講習会 | 5月 6月 9月 10月 | 講座、 セミナー、 育成 | 野外活動の意義や基礎的な知識の習得、プログラムの実践体験から指導方法のノウハウを学び、指導力の向上を図るとともに、年間を通して意欲的に野外センターで活躍するキャンプスタッフを養成する。 | 共催 |

| | | | | |
|-------------------|------------------------|--------------------|--|----|
| ファミリーキャンプ | 5月 8月 10月 12月 | 体験活動等 | 自然に親しみ家族の絆を深めるために、野外活動を計画する家族への施設開放と魅力的なプログラムを提供する。 | 共催 |
| スタッフ研修会 | 6月～9月 2回 | 講座、 セミナー、 育成 | 「六所のつどい」や「山の子里山学級」が安全で効率的に実施できるよう、担当するキャンプスタッフの事前研修を実施する。 | 共催 |
| サバイバル防災キャンプ | 11月 | 体験活動等 | 災害時にも対応できる野外活動や、燃料を手に入れるための薪割り体験から知識や技能を学び、防災意識を高めるとともに、親子の触れ合いや参加した家族間の交流を図るプログラムを提供する。 | 共催 |
| 山の子里山学級 | 12月 ～1月 2回 | 体験活動等 | 仲間と協力して活動することで、人間的な関わりを深めながら、自然の豊かさや大きさを学ぶことを目的とした野外活動プログラムを提供する。 | 共催 |
| キャンプインストラクター養成講習会 | 2月 | 講座、 セミナー、 育成 | 日本キャンプ協会と連携して野外活動の基礎的な知識や技能の実践的な講習を行い、野外活動を支援する指導者を養成する。(キャンプ協会公認インストラクター資格試験受講対象) | 共催 |
| キッズキャンプ | 3月 | 体験活動等 | 公募した市内大学生がキャンプの企画から運営まで携わることで、指導者の資質向上を図るとともに、参加者ニーズに応えられるようなキャンプを実施する。 | 共催 |
| 小中学校等 野外活動直接指導 | 通年 | 体験活動等 | 他の類似施設では導入例の少ない、専門知識を持った職員による野外活動の直接指導をおこない、こども園、小中学校等の施設利用時の活動目的を最大限に達成するための支援を行う。 | 受託 |

利用予定

| 施設名 | 件数 | 人数 | 利用内容 |
|----------|-----|--------|----------------|
| 少年自然の家 | 200 | 22,000 | 宿泊研修等 |
| 青少年キャンプ場 | 420 | 33,000 | 野外活動等 |
| 運動広場 | 30 | 6,500 | 軽スポーツ等 |
| 資料館 | 15 | 1,000 | 動植物標本・民芸資料の展示 |
| 多目的ホール | 110 | 13,000 | 軽スポーツ・雨天時等の活動等 |
| 研修室 | 50 | 3,500 | 軽スポーツ・雨天時等の活動等 |
| 計 | 825 | 79,000 | |

8 産業文化センター

市民の文化活動や民間企業の団体活動など多様な利用者ニーズに対応し、複合施設としての特色を生かした、きめ細かな施設運営を目指します。また、入居団体との連絡・調整はもちろんのこと、中心市街地施設として災害時の帰宅困難者対策への取組みや、安全対策を考慮した施設の延命化などの課題にも取り組み、より安心・快適を目指した施設運営に努めます。

「とよた科学体験館」は市の科学教育を担う中心施設として、ものづくりサポートセンターをはじめとする関係機関・施設などとの連携を深め、低年齢層を対象とした科学の芽を養う事業から、より専門性の高い事業まで、幅広い年齢層の市民が気軽に科学に触れられる生涯学習の機会の拡充に努めます。

■事業

サイエンス事業では、「サイエンス・ものづくり支援事業」の拡充をすすめ、引き続きこども園への出前サイエンスショー、交流館や地域へものづくり事業支援を展開していきます。

また、公益社団法人自動車技術会中部支部との連携を生かした「JOY!JOY!こどもクルマフェスタ」を開催し、ものづくり・クルマのまち豊田市に相応しい事業に取り組んでいきます。

サイエンスリテラシーの取組みとして定着してきた「サイエンススクール」や「サイエンスカーニバル」では、豊田市科学技術教育振興会との連携のほか、青少年センターの事業「高校生ボランティアスクール・ものづくりコース」とも共働し、中・高校生の積極的な事業参画を図ります。さらに、「大学生科学コミュニケーション事業」を同センターと連携実施し、大学生に向けての事業参画を図ります。

市登録文化財である「喜楽亭」では、引き続き「喜楽講座」を開催し、茶会の開催と併せて施設の魅力を発信する事業にも取り組んでいきます。

■施設運営

入居団体との連携と共により密にすることで、安全・安心・快適な施設運営を行うとともに、利用者アンケートなどから得た情報を的確に把握し、利用者満足度の向上を目指します。また、管理運営マニュアルや各種様式の見直しを進めるとともに、管理と事業の一体運営による効率化を図り、職員一人ひとりが責任感を持って、市民の立場に立った信頼される施設運営に取り組み、市民から親しまれ、信頼される施設を目指します。

事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

【青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業】

| 事 業 名 | 期日 | 内 容 | 事業区分 | |
|------------------------------|----------------------|--------------------|--|----|
| サイエンス・ものづくり支援事業 | 通年 | 体験活動等 | サイエンスショー・科学工作などのノウハウ提供や他施設への出前講座を開催する。 | 自主 |
| ミニワークショップ | 毎週土・日 祝日 夏冬春休み | 体験活動等 | 短時間でできる簡単な工作教室を開催する。 | 自主 |
| 【新規】 JOY! JOY! こどもくるマフェスタ | 4月 | 体験活動等 | ウインドカーレース、エンジン分解講座など、クルマをテーマとしたイベントを開催する。(公益社団法人自動車技術会中部支部と連携) | 自主 |
| 【新規】 大学生科学コミュニケーション事業 | 8月 ～9月 | 講座、 セミナー、 育成 | 大学生が体験館の展示装置の解説や科学体験ブースを運営する。(青少年センターと連携) | 自主 |
| 親子ものづくり講座 | 年9回 程度 | 体験活動等 | ものづくりサポートセンター主催の講座に対し、申込み受付、会場の提供等の事業協力をする。 | 自主 |
| コラボ事業 | 年5回 | 体験活動等 | 入居団体であるTIA・中日文化センター等とコラボレーションし、相撲甚句、フラメンコ等の実演、ポジャギ(韓国パッチワーク)等の展示等を実施する。 | 自主 |
| 星を見る会 | 年4回 | 体験活動等 | プラネタリウムで当日の星空を学んだ後、総合野外センターで本物の星空を観察する会を開催する。(総合野外センターと連携) | 自主 |
| アストロクラブ 親子天体観望会 | 年2回 | 体験活動等 | アストロクラブの会員と家族を対象に野外活動と天体望遠鏡での観望会を開催する。 | 自主 |
| 第5回とよた小中学生天文クイズ大会 | 年1回 | 競技会 | 小学3年生から中学生を対象に天文クイズ大会を開催する。 | 自主 |
| ものづくりフェスタ 2018 | 年1回 | 体験活動等 | ものづくりフェスタ実行委員会主催のイベントに実行委員の派遣と出展協力をする。 | 自主 |
| 高校生ボランティアスクール（ものづくりコース） | 年8回 | 講座、 セミナー、 育成 | ミニワークショップのお手伝いや展示解説などの、ものづくりのボランティアをとおして、自立心と思いやりを持った青少年を育成する。(青少年センターと連携) | 共催 |
| プラネタリウム 投映事業（一般投映） | 通年 | 体験活動等 | とよた科学体験館の利用促進をして、一般向け・子ども向け番組の投映や関連イベントを開催する。 | 受託 |

| | | | | |
|-------------------------|-------------------|--------------------|---|----|
| プラネタリウム 投映事業（学習投映） | 通年 | 体験活動等 | 市内の小学4年生向け学習番組を投映する（学習投映）。 | 受託 |
| 街中の星見会「まちぼし」 | 通年 適時開催 | 体験活動等 | 月や惑星などの星空の状況に応じて、 プラネタリウムで星空の予習をし、街 中で天体望遠鏡による観望会を開催す る。 | 受託 |
| サイエンススクール | 通年 | 講座、 セミナー、 育成 | 中学・高校の科学部等に呼びかけ、年 間を通じて学習会に参加し、その成果 の発表の場として、サイエンスショー を開催する。 | 受託 |
| 事業支援者育成事業 | 通年 | 講座、 セミナー、 育成 | 天文分野、サイエンス・ものづくり分 野の事業支援者を育成する。 | 受託 |
| 展示整備事業 | 通年 | 体験活動等 | 展示品の製作検討や既存の展示物の点 検・修理を行うため、定期的に展示整 備委員会を開催する。 | 受託 |
| サイエンスショー | 毎週土・ 日・祝日 等 | 体験活動等 | 科学の原理を実験によって紹介する実 験ショーを実施する。また「笑劇派」 や外部講師によるスペシャルサイエン スショーを開催する。 | 受託 |
| | 平日 | 体験活動等 | 市内の小学生の学習利用向けや一般団 体向けにサイエンスショーを開催する。 | 受託 |
| 星空散歩 | 週1回 | 体験活動等 | 生解説のオリジナル番組を制作し、投 映を実施する。 | 受託 |
| ワークショップ | 年16回 | 体験活動等 | 主に小・中学生向けに科学やものづく りの楽しさを体験できる実験・工作教 室を開催する。 | 受託 |
| ママとキッズの はじめてのプラネタリウム | 年16回 | 体験活動等 | プラネタリウムの暗さ・時間・内容を 考慮した幼児と一緒に観賞できる投映 を実施する。 | 受託 |
| 出前天体観測会 | 年12回 程度 | 体験活動等 | 学校等に望遠鏡を持って出向き、天文 のお話や天体観測会を開催する。 | 受託 |
| アストロクラブ 初級コース | 年6回 | 講座、 セミナー、 育成 | 子どもたちを対象にした天文教室。 天文の基礎知識や星座の見つけ方など を学ぶ講座を開催する。 | 受託 |
| アストロクラブ 中級コース | 年6回 | 講座、 セミナー、 育成 | 子どもたちを対象にした天文教室。 望遠鏡等の活用の仕方を通して、天文 の楽しみ方を学ぶ講座を開催する。 | 受託 |

| | | | | |
|-------------------|-----|--------------------|--|----|
| サイエンスクラブ 初級コース | 年6回 | 講座、 セミナー、 育成 | 小学3・4年生向けに、年間を通して、科学全般に関する実験・科学工作の講座を開催する。 | 受託 |
| サイエンスクラブ 中級コース | 年6回 | 講座、 セミナー、 育成 | 小学5・6年生向けに、年間を通して、科学全般に関する科学実験を中心とした講座を開催する。 | 受託 |
| 星空散歩ライブ | 年4回 | 体験活動等 | 楽器演奏などとのコラボレーションで、音楽と映像と生解説の融合したオリジナル番組を投映する。 | 受託 |
| 企画展 | 年4回 | 体験活動等 | スペースホールの壁面・サイエンスホール等の会場を利用して、天文・サイエンス・ものづくり等の関連した企画展を開催する。 | 受託 |
| サイエンステラス | 年4回 | 体験活動等 | 科学・ものづくりに関わる大学等の教育機関や団体・個人の活動紹介や来館者との交流の場を提供する。 | 受託 |
| 親子天文教室 | 年2回 | 体験活動等 | 親子を対象に季節の星空や宇宙の話題をわかりやすく紹介するイベントを開催する。 | 受託 |
| 天文セミナー | 年1回 | 体験活動等 | 天文学や宇宙開発技術に関する専門家を講師に招き講演会を開催する。 | 受託 |
| プラネタリウムコンサート | 年1回 | 体験活動等 | プラネタリウムの星空のもと、星座解説やプロの音楽家の生演奏のコンサートを開催する（1日2回公演）。 | 受託 |
| 喜楽亭茶会 | 年4回 | 体験活動等 | 喜楽亭の利用促進を目的として、季節ごとに特色ある茶会を開催する。 | 受託 |
| 喜楽講座 | 年2回 | 体験活動等 | 喜楽亭の利用促進を目的として、文化的、伝統的な体験講座を開催する。 | 受託 |

利用予定

| 施設名 | 件数 | 人数 | 利用内容 |
|----------|-------|---------|----------------|
| 小ホール | 300 | 34,500 | 講演会・発表会 |
| 多目的ホール | 370 | 40,900 | 展示会・研修会・パーティー等 |
| プラネタリウム | 820 | 50,000 | 学習投映・一般投映等 |
| サイエンスホール | 310 | 139,200 | 学習見学・一般見学等 |
| 喜楽亭 | 200 | 6,500 | 茶会・講座等 |
| その他 | 6,200 | 168,900 | 中日文化センター等 |
| 計 | 8,200 | 440,000 | |

9 交流館

平成 30 年度から交流館の利用ルールの緩和や地域の特性にあった運営が可能になり、多様な活動や多様な主体の参加が拡がる環境を整え、市民が活躍する自立した地域社会の実現につなげるための機能強化が必要となります。大きな制度変更に対し、適切に対応し、効率的・効果的な交流館運営を行っていきます。

市民に最も身近な施設として、市民ニーズの把握に努め、交流館ならではの機動力や専門性・柔軟性を発揮し、今まで培ってきた市民や地域団体等とのつながりなどの貴重な資源を最大限に活用することで、より魅力ある交流館を目指します。

今後、従来にも増して、市民目線を大切にし、市民との信頼関係を築き、交流館ごとの特色ある運営を行い、多彩なライフスタイルにおける市民の活躍を総合的に支援していきます。

■事業

交流館ならではの視点で、人材をはじめとする様々な地域資源や情報を「地域カルテ」として積み上げ、地域カルテを活用し、市民の活躍の機会を総合的にコーディネートします。

平成 29 年度から引き続き、住民が主体的に企画運営に関わる事業展開を強化し、新たな視点での事業企画や、柔軟な施設運営で「開かれた交流館」をアピールし、利用者の裾野の拡大を目指します。さらに、交流館を身边に感じてもらうことで、新たな市民や団体との連携や地域活動の担い手の育成につなげます。

そのためにも、民間事業者や市民団体の情報を積極的に収集し、交流館や地域での活動に呼び込み、新しい事業展開を支援し、地域の学びや交流の機会を創出します。

また、中学校文化部との連携をはじめ、中学生の交流館利用の機会を創出し、地域で活動するきっかけ作りに継続的に取り組むとともに、新たな視点での事業企画や、柔軟な施設運営で「開かれた交流館」をアピールし、利用者の裾野の拡大を目指します。さらに、「夜間講座の充実」など交流館を身边に感じてもらうことで、新たな連携や、新たな地域活動の担い手の育成につなげます。

■施設運営

市民が気軽に利用できる居心地のよい交流館となるよう、「おもてなしのこころ」や職員行動規範「輝くぶんしん職員の心得 10 か条」を基にした行動を実践し、より一層の市民サービスの向上を目指し、地域から信頼される施設を目指します。また、より多様な市民が集い活動する施設として、利用者にとっての使いやすさ・使い心地の良さの視点も加え、日常点検や施設巡回を徹底するなど安心・安全・快適に利用できる環境づくりを推進します。

事業一覧

※交流館における事業区分は、豊田市から委託を受けて実施する事業、市民や地域との共催事業となります。

また、事業内容の区分はすべて「講座、セミナー、育成」、「相談、助言」となります。

【生涯学習施設を活用して、生涯学習の機会と場を提供する事業】

| 交流館名 | 事業名 | 期日 | 内容 |
|------|-----------------------|----------------|--|
| 逢妻 | 逢妻カフェ | 4月～2月 毎月11日 | 地域住民中心の講師が、カフェ、コンサート、ものづくりを行いながら、住民間の交流の場を提供する。 |
| | 逢妻女川探検隊 | 6月 | 「逢妻女川を考える会」と共催で、逢妻女川の生き物の観察や捕獲をし、小学生親子が川に親しむ機会を提供する。 |
| | 逢妻ママフェスタ | 6月 | 親子で楽しめるコンサートと子育てママによる手芸、ヨガなどの体験講座を託児付きで開催する。 |
| | 夏チャレンジ 冬チャレンジ | 8月・2月 | 自主グループや地域団体が日頃の成果を生かし、子どもも大人も参加できる体験講座を開催する。 |
| | その他 | 4事業／総計 | 8事業 |
| 旭 | カフェコーナー 「ひとやすみ」 | 通年 | ロビーにカフェコーナーを設置し交流や情報交換の場を提供する。 |
| | 交流サロン あさひまるけ（夏・冬） | 6月・1月 | ものづくりや様々な参加型のブース、カフェコーナー等を通じた地域住民の交流の場を提供する。 |
| | そらまめきっず | 8月・12月 | 放課後児童クラブと共に人形劇の鑑賞や様々な体験、ゲームなどで交流を図る。 |
| | 食に関する講座 | 12月 | 社会福祉協議会と共に味噌仕込みを通して食に関する担い手づくりにつなげる講座を開催する。 |
| | その他 | 5事業／総計 | 9事業 |
| 朝日丘 | 地域のたまり場づくり ひだまりサロン | 通年 | 地域の方が集う場を提供し、地域住民が主体となる運営を支援し、地域の担い手づくりにも取り組む。 |
| | キラキラ健康塾 | 5月～11月 隔月 | 地域団体、自主グループと連携し様々な視点から健康づくりを行い、地域課題の解決につなげる。 |
| | わくわく体験 チャレンジランド | 8月 | 小学生が自主グループや地域の方から技術を学ぶとともに、世代を超えて交流する。 |
| | 歴史講座 | 9月～10月 | 朝日丘地区の歴史にスポットをあて、地域団体と連携し地域の魅力を再発見する。 |
| | その他 | 1事業／総計 | 5事業 |
| 足助 | 自主グループ代表者会 | 4月・12月 | 交流館利用を再確認し、グループ間の交流をふれあいまつり参画につなげる。 |
| | 伝統文化を守る “綾渡踊り講座” | 7月～8月 | 綾渡の歴史を学び、国指定の重要無形文化財である綾渡踊りを体験し自主活動にむけて支援する。 |
| | 足助探訪 学校がお醤油屋さん | 8月 | 大多賀地区の地域の歴史・地域見学を通して、足助の魅力を再発見する。 |
| | 地域ニーズ講座 | 未定 | 市民のやる気応援講座として、地域からの要望を支援する。 |
| | その他 | 0事業／総計 | 4事業 |

| | | | |
|-----|---------------------|-------------|--|
| 井郷 | iプロジェクト | 通年 | 学びたい・教える住民ニーズに応え、新たな活動グループを生み出すための事業を実施する。 |
| | コンサート | 4月～3月 4回 | 自主グループと共に活用したコンサート・カフェを開催し、住民間の交流の場を提供する。 |
| | 子育て講座 | 5月・6月 | 地域で安心して子育てできる仲間づくり・新たな活動のきっかけづくりの場を提供する。 |
| | いさとキッズタウン | 2月 | 地域の団体・商店等の協力を得て、子どもたちの企画運営により「子どものまち」を開催する。 |
| | その他 10事業／総計 14事業 | | |
| 石野 | 石野シニアクラブ | 5月～11月 | シニア世代の健康を増進し、心身ともにいきいきと暮らすヒントを提案する。 |
| | 石野地区防災学習講座 | 9月 | コミュニティ会議・区長会・石野中学校と連携し、これからの地域の担い手とともに防災意識を高める講座を開催する。 |
| | X'masコンサート in 石野 | 12月 | 地域住民に生バンドの音楽を聞く機会を提供し、新たな利用者の拡大に結び付ける。 |
| | きらきらウエルネス 推進事業 | 3月 | 健康づくり事業計画を策定する。 |
| | その他 6事業／総計 10事業 | | |
| 稻武 | 稻武の歴史を知る | 5月～9月 | 郷土の歴史や伝統文化を学び、地域の魅力と誇りを次世代に継承していく。 |
| | どんぐり広場 | 5月～11月 | 地域団体と協力し、子育て親子の仲間づくり、情報交換の場を提供する。 |
| | いなぶ出会いの集い | 5月～11月 | 独身在住者への支援をし、人口減少の歯止めと活力ある地域づくりへつなげる。 |
| | すてき女性講座 | 未定 | 女性が気軽に参加できる仲間づくりの場・輝く場を提供し、イキイキと暮らせるまちづくりへつなげる。 |
| | その他 3事業／総計 7事業 | | |
| 梅坪台 | 歌声サロン ひなたぼっこ | 4月～2月 | 歌を通しての生きがいづくり、仲間づくり、活動の担い手づくりを支援する。 |
| | 交流サロン ブチひなたぼっこ | 5月～3月 | 新しい趣味との出会いを支援し、異世代間の交流を楽しみながら住民同士のつながりを築く。 |
| | 子育て HOT サロン梅坪台 | 5月～3月 | ママたちの子育て情報収集と学びの機会、仲間づくりを支援して育児不安の軽減を図る。 |
| | お月見の会 | 9月 | 伝統行事を通して、地域住民のふれあいと地域貢献、ボランティア活動の機会を提供する。 |
| | その他 4事業／総計 8事業 | | |
| 小原 | キッズクラブ 2018 | 4月～6月 | 学区を越えた仲間づくりをしながら、地域講師との交流を通して将来の担い手づくりにつなげる。 |
| | お楽しみ発見隊 | 4月～7月 | シニアが楽しみながらスキルアップし、その経験を自然保護などの地域活動につなげていく。 |
| | すくすく講座 「おばらっきー組」 | 6月～7月 | 未就園児親子が、楽しく学びながら仲間づくりや情報交換ができる場を提供する。 |
| | ほたる鑑賞会 | 6月 | 豊かな自然環境と地域人材の魅力を発信するとともに、自然保護意識向上へつなげる機会とする。 |
| | その他 1事業／総計 5事業 | | |

| | | | |
|-----|-----------------------|-------------|---|
| 上郷 | kokoroつなぐカフェ | 毎月 第4木曜日 | 地域住民が気軽に交流館を利用することにより、人と人のつながりを深め、交流する場を提供する。 |
| | 上郷三期大学 | 6月～12月 | 高齢者の仲間づくりや生きがいづくりのきっかけとともに、地域の担い手の育成につなげる。 |
| | 中学生ボランティア講座 | 10月～12月 | 中学生の企画・運営による子どもクリスマス会の開催に向けて、中学校への出前講座を行う。 |
| | キッチン上郷 | 11月～2月 | 夜間講座を通じて新たな利用者を開拓するとともに調理実習室をPRし、部屋利用の拡大を図る。 |
| | その他 4事業／総計 8事業 | | |
| 猿投北 | 第25回 観桃会 | 4月 | コミュニティ会議と共催で、桃の花の開花情報提供、パネル展示、投句、ぬりえ、コンサート、お花見ウォーキングなどを行う。 |
| | ハーブで楽しむ暮らし | 5月～12月 | 交流館のハーブ園の手入れや、ハーブを使った小物作りを通して、ハーブボランティアへの参加を促す。 |
| | 親子講座 | 6月～12月 | 積み木、読み聞かせ、リトミック、おもちゃ遊びなど、親子遊びと季節の行事を楽しむ講座を開催する。 |
| | ほたるまつり 2018 | 6月 | 籠川の自然を生かした「ほたるウォーク」や「ほたる保護活動」の紹介など、コミュニティ会議と共に開催を行う。 |
| | その他 5事業／総計 9事業 | | |
| 猿投台 | 猿投台楽笑サロン | 4月～3月 | ボランティアスタッフの活動を支援し、高齢者の居場所、交流の場としてのサロンを開催する。 |
| | 平戸橋桜まつり 2018 写生大会 | 4月 | 桜まつりの写生大会を担当し、地域のイベントを盛り上げ、諸団体や地域住民と交流を図る。 |
| | 猿投台ふれあいコンサート | 7月・2月 | 様々なジャンルの音楽を、身近で楽しんでもらう機会を提供し、新たな利用者の開拓につなげる。 |
| | こどもフェスタ | 8月 | 子ども達が自分で企画したお店の運営などを通じて、社会活動の模擬体験をする。 |
| | その他 3事業／総計 7事業 | | |
| 下山 | 夜の昆虫観察会 | 7月 | しもやま里山協議会と共催で、親子で里山の自然にふれ、昆虫を探取し観察を楽しむ機会を提供する。 |
| | テストコース工事見学会 | 8月 | 環境に配慮した工事の様子を見学し、下山の環境を考え、地域の現状を知る機会とする。 |
| | 歌声カフェ | 9月 | 住民が気軽に集まれる交流の場、自主グループの発表の場を提供する。 |
| | 地域活性化講座 大人のための燻製教室 | 11月 | 地域住民の声を反映させ、利用者と講師の人材発掘をし、地域の活性化につなげる。 |
| | その他 6事業／総計 10事業 | | |
| 浄水 | 自治区出前講座 | 6月・1月 | 高齢者が多く居住する地区を対象に地域に出向く出前講座を、終活等身近な問題を取り上げ開催する。 |
| | エコクラフトバッグ作り | 7月 | サン・ワークに通所している障がい者が講師となり、エコクラフトバッグ作りを体験する講座を開催する。 |
| | ベビー教室 | 12月～1月 | 地域内にある浄水ひかりこども園と共催で、こども園の保育士が講師の講座を開催する。浄水中学校生徒による赤ちゃん抱っこ体験も実施する。 |
| | 健康関連講座 | 未定 | 豊田厚生病院の医師等が講師となり、健康に関する問題を専門的に解説する講座を開催する。 |
| | その他 8事業／総計 12事業 | | |

| | | | |
|-----|---------------------|--------|--|
| 末野原 | 子育てサロンスペシャル | 通年 | 子育てサポーターの企画運営によるファミリーコンサート等の親子交流イベントを開催する。 |
| | 末野原ほっとプロジェクト | 通年 | 職員が地域情報及びニーズの収集を行い、「末野原の魅力」を発信することで、地域をつないでいく。 |
| | リーダー研修会 | 4月・12月 | 交流館を拠点とする地域活動団体が情報の交換及び共有をし、相互がつながる機会を提供する。 |
| | 中学生ボランティア養成講座 | 9月 | 地域ボランティアとしての役割を自ら考えるとともに、地域交流を促進する。 |
| | その他 1事業／総計 5事業 | | |
| 崇化館 | 今日は交流館に19日(いくひ)! | 毎月19日 | こもりがちな高齢者などの居場所づくりとして、ロビーを活用し事業を行う。 |
| | 陶工房「崇化館」フラワー陶芸 | 6月・7月 | フラワーポットを作り、季節の花を使って寄せ植えを作成する。 |
| | チャレンジ★夏休み! | 7月 | 自主グループが地域の小・中学生と保護者を対象に体験講座を開催し、日頃の学習成果を生かす。 |
| | 挙母祭りを知り、まちをきれいにしよう! | 10月 | 崇化館中学生が挙母祭りと崇化館の歴史を学び、地域住民と一緒に清掃活動をする。 |
| | その他 5事業／総計 9事業 | | |
| 高橋 | 輪・和サロン | 通年 | 交流館利用者や地域住民のやりたい気持ち、教えたいたい気持ちが実現できる場の提供と支援をする。 |
| | 輪々たかはし | 5月～11月 | 地域の高齢者が健康で活発に過ごせるような事業を「輪々たかはし」プランナーが企画・運営する。 |
| | T-KUP会 | 5月・11月 | 自主グループ、地域団体の活動をPRし利用者同士が交流する場を提供する。 |
| | 七夕のゆうべ | 7月 | 季節の行事「七夕」を、地域住民や団体が企画から関わり、自ら実施運営する。 |
| | その他 0事業／総計 4事業 | | |
| 藤岡 | 味覚ふれあい巡り | 6月 | わくわく事業団体との交流ハイクを通じ、藤岡の名所を知り、藤岡を楽しむ機会を提供する。 |
| | 親子ふれあいマルシェ | 8月 | 不用になった子ども用品等を持ち寄り、親子同士でふれあい、販売する場を提供する。 |
| | コーヒーカップ陶芸講座 | 9月・11月 | 陶芸で作成したカップを使い、地域講師の指導で美味しいコーヒーを味わう講座を開催する。 |
| | 紅葉発見ふれあい巡り | 11月 | わくわく事業団体との交流を通じて、藤岡の紅葉の名所を知り、楽しむ機会を提供する。 |
| | その他 10事業／総計 14事業 | | |
| 藤岡南 | 地域やる気アップ講座「地域名所探検編」 | 通年 | 「We Love ふじなん」をテーマに地域を知る講座を開催する。 |
| | 企業連携事業 | 通年 | 地区内企業との共催により、企業が持つ資源を活用し、連携して防災訓練等の取組みを試行する。 |
| | 子ども新体験講座 | 通年 | 地域活動団体と共に、子どもを対象に、普段できないような体験を行い、子育て環境の補完を行う。 |
| | 地域やる気アップ講座「地域人材発掘編」 | 通年 | 研修会を通じて人材の発掘と育成を図る。 (新成人に対する研修を含む)。 |
| | その他 5事業／総計 9事業 | | |

| | | | |
|----|-------------------------|-----------------|--|
| 豊南 | 元気アップ講座 | 6月～9月 | シニア世代の活動の場を増やし、身体づくり、仲間づくり、生きがいづくりを支援する。 |
| | 陶芸講座 大人の陶芸 | 7月～8月 | 交流館の特色でもある陶芸に興味を持ってもらい、趣味の幅を広げる機会を提供する。 |
| | チャレンジ ほうなん 2018 | 7月～9月 | 体験を通して交流館を知るきっかけづくりと自主グループ会員の増加と活動の活性化を図る。 |
| | サマーフェスタ | 8月 | 民間事業者、コミュニティ会議、自主グループ等が協力し、地域の親子、子どもに楽しい時間を提供する。 |
| | その他 7事業／総計 11事業 | | |
| 保見 | 元気アップ講座 | 6月～9月 | 地域の高齢者が健康で豊かな生活を送れるよう健康づくりを目的とするグループ作りを支援する。 |
| | 川の生き物調査 | 7月 | 地域の自然の豊かさに気づき、環境への関心を深める機会を提供する。 |
| | ほみっこ夏チャレンジ | 8月 | 自主グループが地域の小学生を対象に体験講座を開催し、日頃の成果を生かし世代間交流をする。 |
| | 子育て支援講座 | 未定 | 地域の子育て世代のニーズに沿った支援を提供する。 |
| | その他 3事業／総計 7事業 | | |
| 前林 | ほっこりサロン | 4月～2月 | 広い口説きを有効活用し、地域住民の憩いの場、交流の場、活躍の場を提供する。 |
| | 子育て応援講座 | 5月～6月 | 0、1歳時の発達や親子ふれあい遊び、音楽会、ストレッチ、ベビーダンスを学ぶ講座を開催する。 |
| | 子どもものづくり講座 | 8月 | 中学生が講師となり、地域の子どもにものづくりを教え、多様なつながりと地域人材を育成する。 |
| | アウトリーチ前林 | 随時 | 交流館から遠隔な地域を対象に、地域と企画した出前講座を開設し、新たな館利用者を開拓する。 |
| | その他 2事業／総計 6事業 | | |
| 益富 | ますとみ ゆるやかネットワーク | 通年 | 情報交換による地域活性化を目指し交流を図る。 |
| | 益富のホタル①②③ (小学校出前講座) | 5月～2月 | 飼育学習を通して生き物を大切にする心を育む講座を、五ヶ丘・古瀬間・五ヶ丘東小学校で実施する。 |
| | おおきなおへやで おもいっきりあそぼう! | 5月～11月 1月・2月 | 子育てサポーターが中心となり、普段家庭ではできない遊びを広い空間で自由に楽しむ場を提供する。 |
| | ますとみ大人塾 優勤ぶひとときをあなたに | 6月 | ワイン&チーズをテーマに、余裕のできた時間を有意義で豊かに過ごし、趣味のあった仲間と共有する。 |
| | その他 5事業／総計 9事業 | | |
| 松平 | 松平☆サロンコンサート | 5月～2月 | 楽器の生演奏やものづくりのプチ体験、カフェ等を通して、地域交流する場を提供する。 |
| | こどもひろば ぽけっと | 5月～2月 | 未就園児親子が、季節の行事や体を使った遊び等を通して、交流を図る。 |
| | わくわくチャレンジ | 8月・12月 | 自主グループが、学んだことを小学生に教えることを通して、世代交流や地域交流を図る。 |
| | 美～ing♡フェスタ | 8月 | 地元企業や団体、高校等と連携して、美と健康イベントを開催し、地域の活性化を図る。 |
| | その他 3事業／総計 7事業 | | |

| | | | |
|----|------------------|-------------|---|
| 美里 | きらめきコンサート | 通年 | 地域住民とともに企画をし、自主グループや音楽家によるコンサートを開催する。 |
| | 未就学児のひろば | 通年 | 地域の子育て支援ボランティアとともに企画をし、子育ての不安解消と仲間づくりを支援する。 |
| | シニアの生きがい | 通年 | 高齢化する地域の担い手の育成、シニア世代が生きがいをもって過ごせる事業を実施する。 |
| | 夏休み交流館へ行こう | 7月～8月 | 夏休みに地域住民や中高生の部活動の協力を得て、子どものニーズに応えた事業を行う。 |
| | その他 | 5事業／総計 | 9事業 |
| 竜神 | 竜神カフェ | 通年 月2回 | ロビー及びホールを使って、体験講座、舞台発表を通して地域住民の交流の場を提供する。 |
| | 寿大学 | 6月～12月 | 高齢者の社会参加の促進、生きがいづくりや交流の機会づくりを支援する。 |
| | 竜神サンデーサロン | 年4回 | 運営委員が中心に企画運営し、身近なところで文化教養に触れる機会を提供する。 |
| | でこぼこキッズ1歳児 | 春、秋 | 1歳児を持つ母親の、子育て不安の軽減と情報交換の場を提供し、仲間づくりを支援する。 |
| | その他 | 2事業／総計 | 6事業 |
| 若園 | 中花吉サロン | 通年 | コンサート、ものづくり、健康コーナー、カフェなど、ロビーを活用して地域交流の場を提供する。 |
| | 茶処 若園 | 5月～2月 | 地元茶屋と共に開催して、お茶を活用した講座を開催し、若園の特産に親しみ理解を深める。 |
| | 若園こどもまつり | 7月 | 遊び体験やものづくりで夏休みの一日を楽しみながら、中学生や地域の人と異世代交流をする。 |
| | 若園中学生文化講座 | 10月 | 自主グループや地域住民が文化体験講座を開催し、中学生が教養や感性を深め、地域の人と絆を深める。 |
| | その他 | 8事業／総計 | 12事業 |
| 若林 | わかばやしカフェ | 毎月第2,3,4金曜日 | コンサートや講座の成果発表、健康チェック等を通じ地域住民の交流の場を提供する。 |
| | もこもこくらぶ | 4月～2月 | 子育ての不安を和らげるため、季節の遊びや工作を通じて親同士の交流の場を提供する。 |
| | 夏休み わくわくチャレンジ | 7月～8月 | 自主グループ、コミュニティ会議などの団体と連携し、小学生を対象に体験講座を開催する。 |
| | 伝授！とよた | 春秋冬 | 豊田市の特産物や技を知り、豊田市の魅力を再発見する機会を提供する。 |
| | その他 | 5事業／総計 | 9事業 |

利用予定 平成 30 年度より貸出区分時間（1H・3H）が混在し、統一的な統計データを得るためにカウント方法の変更（実件数・実人数）をします。

| 施設名 | 件数 | 人数 | 利用内容 |
|---------------------|-------|-----------|-------------------------|
| 逢妻交流館 | 会議室等 | 3,000 | 39,000 会議・研修・講座・調理実習など |
| | 図書室 | 48,000 冊 | 10,000 図書の貸出し |
| | その他 | — | 45,000 個人利用 |
| 旭交流館 ※全室 1 時間貸 | 会議室等 | 1,000 | 12,000 会議・研修・講座など |
| | 図書室 | 8,000 冊 | 2,000 図書の貸出し |
| | その他 | — | 7,500 個人利用 |
| 朝日丘交流館 | 会議室等 | 6,400 | 80,000 会議・研修・講座・調理実習など |
| | 図書室 | 66,000 冊 | 15,000 図書の貸出し |
| | その他 | — | 65,000 個人利用 |
| 足助交流館 | 会議室等 | 2,000 | 34,000 会議・研修・講座など |
| | 図書室 | 15,000 冊 | 3,500 図書の貸出し |
| | その他 | — | 52,500 個人利用 |
| トレーニングセンター他 体育施設 | 1,200 | 17,500 | グラウンド・テニスコート・体育館 利用等 |
| 井郷交流館 ※2室 1 時間貸 | 会議室等 | 4,100 | 45,000 会議・研修・講座など |
| | 図書室 | 150,000 冊 | 30,000 図書の貸出し |
| | その他 | — | 153,000 個人利用 |
| 体育施設 | 1,800 | 45,000 | 体育館・武道場 |
| 石野交流館 ※2室 1 時間貸 | 会議室等 | 1,700 | 20,000 会議・研修・講座・調理実習など |
| | 図書室 | 14,000 冊 | 3,500 図書の貸出し |
| | その他 | — | 26,000 個人利用 |
| 石野運動広場 | 450 | 12,000 | グラウンド利用 |
| 稻武交流館 ※全室 1 時間貸 | 会議室等 | 700 | 13,000 会議・研修・講座など |
| | 図書室 | 6,000 冊 | 2,000 図書の貸出し |
| | その他 | — | 12,000 個人利用 |
| 梅坪台交流館 | 会議室等 | 4,300 | 54,000 会議・研修・講座・調理実習など |
| | 図書室 | 46,000 冊 | 12,000 図書の貸出し |
| | その他 | — | 51,000 個人利用 |
| 小原交流館 ※2室 1 時間貸 | 会議室等 | 1,800 | 26,000 会議・研修・講座など |
| | 図書室 | 14,500 冊 | 3,200 図書の貸出し |
| | その他 | — | 16,500 個人利用 |
| 上郷交流館 | 会議室等 | 5,000 | 86,000 会議・研修・講座・調理実習など |
| | 図書室 | 160,000 冊 | 34,000 図書の貸出し |
| | その他 | — | 165,000 個人利用 |
| 上郷公園 | 1,000 | 20,000 | グラウンド利用 |

| | | | | |
|-------------------|------|-----------|--------|------------------|
| 猿投北交流館 ※全室1時間貸 | 会議室等 | 1,700 | 19,000 | 会議・研修・講座・調理実習など |
| | 図書室 | 19,000 冊 | 4,500 | 図書の貸出し |
| | その他 | — | 33,000 | 個人利用 |
| 猿投台交流館 ※全室1時間貸 | 会議室等 | 2,900 | 33,000 | 会議・研修・講座・調理実習など |
| | 図書室 | 37,000 冊 | 10,000 | 図書の貸出し |
| | その他 | — | 36,000 | 個人利用 |
| 下山交流館 ※全室1時間貸 | 会議室等 | 1,000 | 7,500 | 会議・研修・講座など |
| | 図書室 | 11,000 冊 | 3,500 | 図書の貸出し |
| | その他 | — | 14,500 | 個人利用 |
| 浄水交流館 ※全室1時間貸 | 会議室等 | 4,000 | 70,000 | 会議・研修・講座・調理実習など |
| | 図書室 | 73,000 冊 | 16,000 | 図書の貸出し |
| | その他 | — | 50,000 | 個人利用 |
| 末野原交流館 | 会議室等 | 3,500 | 58,000 | 会議・研修・講座・調理実習など |
| | 図書室 | 83,000 冊 | 20,000 | 図書の貸出し |
| | その他 | — | 50,000 | 個人利用 |
| 末野原運動広場 | | 900 | 30,000 | グラウンド利用 |
| 崇化館交流館 | 会議室等 | 7,000 | 82,000 | 会議・研修・講座・調理実習など |
| | 図書室 | 38,000 冊 | 9,500 | 図書の貸出し |
| | その他 | — | 60,000 | 個人利用 |
| 高橋交流館 | 会議室等 | 3,350 | 44,500 | 会議・研修・講座・調理実習など |
| | 図書室 | 42,000 冊 | 10,000 | 図書の貸出し |
| | その他 | — | 45,000 | 個人利用 |
| 高橋運動広場 | | 750 | 8,000 | テニスコート・ゲートボール場利用 |
| 藤岡交流館 ※全室1時間貸 | 会議室等 | 1,600 | 19,000 | 会議・研修・講座など |
| | 図書室 | 16,000 冊 | 4,000 | 図書の貸出し |
| | その他 | — | 27,500 | 個人利用 |
| 藤岡南交流館 | 会議室等 | 1,700 | 20,000 | 会議・研修・講座など |
| | 図書室 | 20,000 冊 | 4,000 | 図書の貸出し |
| | その他 | — | 17,000 | 個人利用 |
| 豊南交流館 | 会議室等 | 4,300 | 62,000 | 会議・研修・講座・調理実習など |
| | 図書室 | 101,000 冊 | 24,000 | 図書の貸出し |
| | その他 | — | 82,000 | 個人利用 |
| 保見交流館 | 会議室等 | 3,800 | 50,000 | 会議・研修・講座・調理実習など |
| | 図書室 | 122,000 冊 | 27,000 | 図書の貸出し |
| | その他 | — | 22,000 | 個人利用 |
| 保見運動広場 | | 1,800 | 27,500 | グラウンド、テニスコート利用 |

| | | | | |
|------------------|------|----------|--------|-----------------|
| 前林交流館 | 会議室等 | 3,200 | 40,500 | 会議・研修・講座・調理実習など |
| | 図書室 | 35,000 冊 | 7,000 | 図書の貸出し |
| | その他 | — | 43,000 | 個人利用 |
| 益富交流館 | 会議室等 | 3,400 | 43,500 | 会議・研修・講座・調理実習など |
| | 図書室 | 41,000 冊 | 11,000 | 図書の貸出し |
| | その他 | — | 37,000 | 個人利用 |
| 松平交流館 | 会議室等 | 3,100 | 30,000 | 会議・研修・講座・調理実習など |
| | 図書室 | 40,000 冊 | 8,500 | 図書の貸出し |
| | その他 | — | 40,000 | 個人利用 |
| 松平運動広場 | | 600 | 13,000 | グラウンド利用 |
| 美里交流館 ※1室1時間貸 | 会議室等 | 5,000 | 55,000 | 会議・研修・講座・調理実習など |
| | 図書室 | 38,000 冊 | 9,000 | 図書の貸出し |
| | その他 | — | 47,000 | 個人利用 |
| 竜神交流館 | 会議室等 | 4,000 | 65,000 | 会議・研修・講座・調理実習など |
| | 図書室 | 80,000 冊 | 17,000 | 図書の貸出し |
| | その他 | — | 59,000 | 個人利用 |
| 土橋公園 | | 1,500 | 15,000 | グラウンド・テニスコート利用 |
| 若園交流館 | 会議室等 | 2,700 | 34,000 | 会議・研修・講座・調理実習など |
| | 図書室 | 40,000 冊 | 10,000 | 図書の貸出し |
| | その他 | — | 31,000 | 個人利用 |
| 若林交流館 | 会議室等 | 3,700 | 55,000 | 会議・研修・講座・調理実習など |
| | 図書室 | 70,000 冊 | 16,500 | 図書の貸出し |
| | その他 | — | 28,000 | 個人利用 |

10 (仮) 高年大学事業 (新規)

高齢者を対象に、地域で活躍するための学び、交流、実践、相談、情報提供など各種支援を実施し、年齢や身体の状態、家庭環境等によることなく社会との関わりを持ち、安心して健やかに自分らしく暮らせる多世代共生のまちの実現を目指した生涯学習と活躍の機会を提供します（とよた市民活動センターからの事業受託業務）。

■事業

高齢者が定年後の生きがいを見つけるきっかけづくりや社会参加・社会貢献するためのきっかけづくりなどの支援を目的とした「はじめの一歩講座」、学習を通じ地域活動等に必用な知識や技術などを身に付け、仲間づくりをしながら、セカンドライフをいきいきと暮らすためのきっかけづくりの「高年大学」など、これまでの交流館運営等で蓄積してきた事業のノウハウを生かした講座を開設します。

事業一覧

※事業区分について：受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

【生涯学習施設を活用して、生涯学習の機会と場を提供する事業】

| 事 業 名 | 期 日 | 内 容 | | 事業区分 |
|------------------|-----|-----------------------------------|--|------|
| 【新規】 (仮) 高年大学 | 通年 | 講座、 セミナー、 育成 及び 体験活動等 | 高齢者が、1年間の集団学習や活動を通じ、仲間づくり、健康づくり、知識・技能の習得に努め、セカンドライフを“いきいき”と暮らすためのきっかけ作りの場と機会を提供する。 | 受託 |
| 【新規】 はじめの一歩講座 | 通年 | 講座、 セミナー、 育成 | セカンドライフをいきいきと暮らすために社会参加・社会貢献したいと思っている人を対象に、各種短期講座を実施する。 | 受託 |

1.1 教職員会館

教育関係職員等の研究・研修活動の拠点施設として、教職員がこの施設で快適に活動できる環境を提供することで教育文化の振興の一翼を担います。テニスコートにおいては、広く市民に開放し、体力の維持・増進とコミュニケーションづくりに貢献できるよう、より質の高いサービスの提供を目指します。また、安全・安心で効果的な施設運営を行うとともに施設の認知度を高め、利用の増加を図ります。

■施設運営

職員の創意と工夫により、快適な環境づくりに努め、研究・研修施設としての役割の充実と利用率の向上を図るとともに、利用者ニーズを的確に把握し、柔軟な対応により利用者満足度（C S）の向上を目指します。また、経費の削減に取り組む一方、安全管理に対しては職員一人ひとりが知恵を出し合い、信頼される施設運営を行います。

利用予定

| 施設名 | 件数 | 人数 | 利用内容 |
|---------|-------|--------|---------|
| 会議室等 | 2,400 | 45,000 | 会議・研修会等 |
| テニスコート等 | 700 | 4,000 | テニス |
| 計 | 3,100 | 49,000 | |